



東京都南多摩保健医療圏 地域リハビリテーション支援センター

wheelchair Database 随時更新中!
体とニーズから求める
車いすデータベース

講習会のご案内

「バリアフリー・アンケートの結果報告」

—ADL評価(FIM)は、当事者・家族の困難・バリアーをどれほど推し量れているのか?—

南多摩保健医療圏地域リハビリテーション支援センター
今村 安秀 センター長
医療法人社団 KNI 北原リハビリテーション病院 リハビリテーション科
永井 純 科長(作業療法士)
南多摩地域リハビリテーション支援センター事務局
(石濱 裕規(理学療法士))
調査入力: 就労サポートサービス 明日葉 利用者の皆様

2年前・・・

基調報告

「地域サービス利用状況に関するアンケート」
調査報告

南多摩保健医療圏地域リハビリテーション支援センター
センター長 今村安秀

目的

東京都南多摩圏域の患者(利用者)様がより安心して在宅生活を送るため、その在宅復帰後の実情をサービス提供側であるわれわれが理解し、退院や退所に際しての準備、連携に役立てる。

対象

患者(利用者)様

平成20年8月1日～10月末日に南多摩医療圏域の医療機関・施設に入院・入所し、ご自宅へ帰られた方で介護保険の適応となっている方。

セラピスト

平成20年12月時点で、南多摩医療圏域の医療機関・施設に在籍していた常勤のPT・OT・ST

調査方法

調査期間 平成20年12月22日～平成21年2月14日

調査方法 セラピストを通じ、患者様にアンケート調査を依頼した。匿名記入とし患者様調査とセラピスト調査をコードにより照合可能とした。

患者様 アンケート

1. 基本属性 (年齢 性別 病名 要介護度)
2. 利用サービス ◎利用の有無(16項目) ◎利用サービスへの満足度(各5段階)
◎重要度(利用有無に関らず)(16項目中複数選択可)
3. (現在の)不安(20項目中複数選択可)
4. サービス提供の経緯

セラピスト アンケート

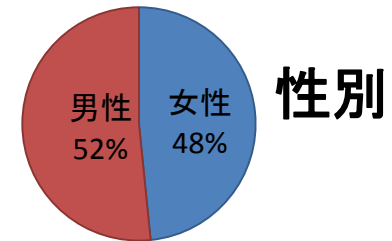
1. 基本属性 (年齢 性別 経験年数 職種 勤務先施設形態)
2. 病棟種別 (病院勤務者)
3. 退院指導 ◎指導の有無 ◎紹介サービス ◎重要度(16項目中複数選択可)
4. 不安(退院(退所)時)(20項目中複数選択可)
5. 連携の必要性と重要項目 (8項目中複数選択可)

結果 (属性)

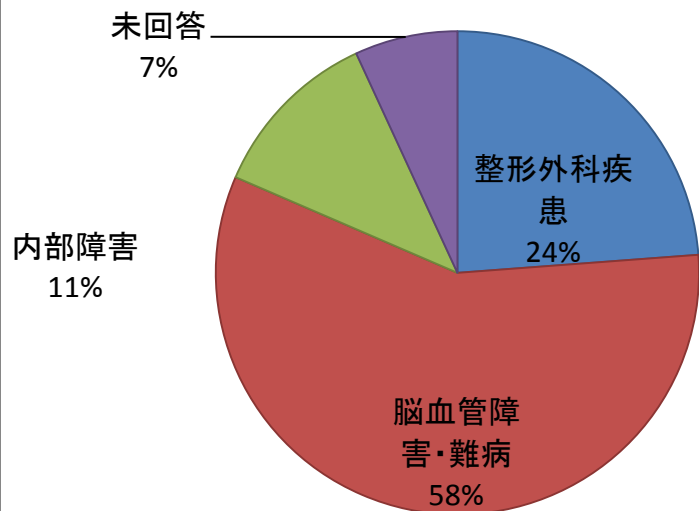
対象患者(利用者)様

回収数: 189名 (回収率47.8%)

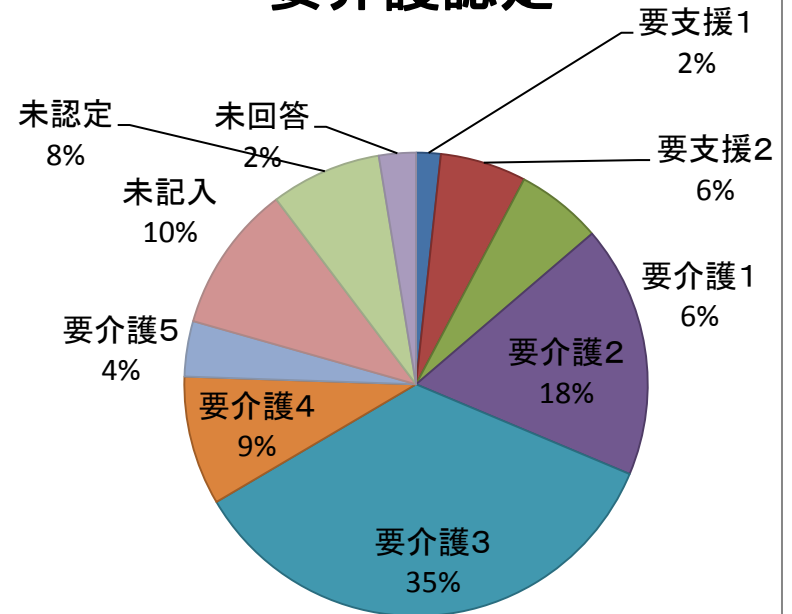
平均年齢: 78.2 ± 11.6歳



対象患者(利用者)様の疾患分類比率



要介護認定



セラピスト

参加施設数: 33

回収数		423名 (回収率70.5%)
平均年齢		28.9±6.1歳
経験年数		4.98±4.8年
職種	PT	276名
	OT	106名
	ST	39名
所属	病院	408名
	介護老人保健施設	14名
	病院・老健兼務	1名

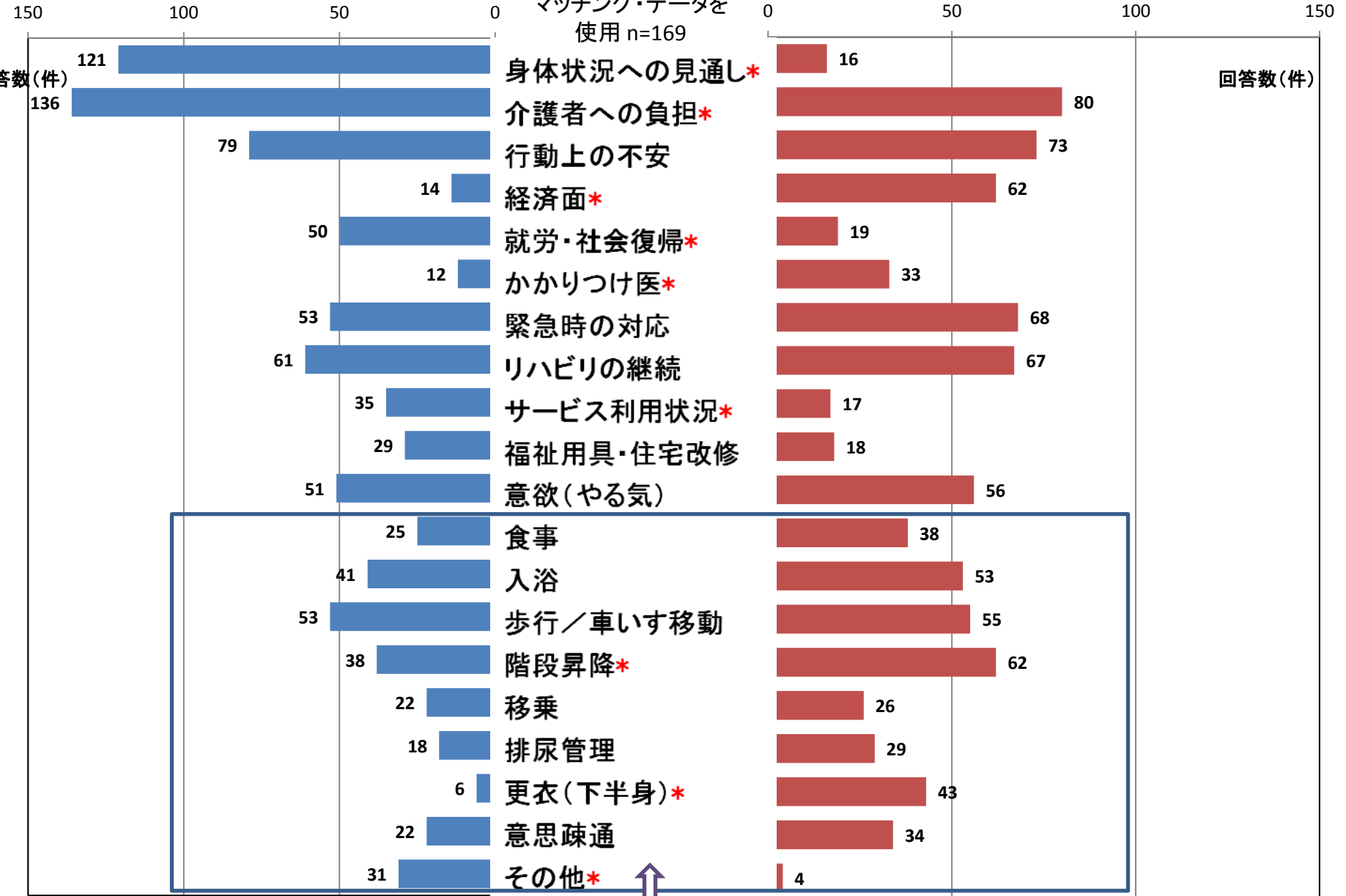
第4回学術集会基調報告後の分析から…

**セラピストが退院時に予測した不安と
退院後、患者（利用者）様を感じてい
る不安との関連はどうであったか？**

セラピストが対象患者(利用者)様の退院(退所)にあたり不安に感じた項目

不安

退院後に患者(利用者)様が感じている不安の項目



日常生活動作(ADL)の項目

*: P<.05 χ²乗検定 (比率による比較)

着目点

	セラピスト		患者(利用者)様
	対象患者(利用者)様の退院(退所)にあたり不安に感じた項目		退院後に感じている不安の項目
身体状況 介護負担 社会参加 経済 サービス面等	より多い	>	より少ない
ADL	より少ない	<	より多い
特に			階段昇降・更衣(下半身)に不安

着目点

- 退院後2～6カ月の患者（利用者）様は、まだまだ外出に困っており、かつ排泄等の身辺自立に苦勞されておられるのではないだろうか？
- 特に玄関周りに段差のある住まいが多いという南多摩圏域の特徴を反映しているのではないか？

課題そして 一本調査の目的一

- 当事者・家族が、在宅生活において、実際に困っていること・バリアーを、それぞれの立場に寄り添って、把握すること。
- リハビリテーション関係者が行うADL(FIM)の評価項目が、「お困りごと・バリアー」をどれほど押し量れているかを知ること。
- 私達の地域の中で、「お困りごと・バリアー」の改善のために、どのような支援と連携を進めていくべきかを検討すること。

FIMとは

- Functional Independence Measure (機能的自立度評価法)の略語
- 介助量を測定
- しているADLを評価
- 18項目から構成(運動項目:13項目 認知項目:5項目)

	セルフケア	食事	整容	清拭	トイレ	更衣 上半身	更衣 下半身
運動項目	排泄コントロール	排尿管理	排便管理				
	移乗	ベッド・車いす	トイレ	浴槽			
	移動	歩行・車いす	階段				
認知項目	コミュニケーション	理解	表出				
	社会的認知	社会的交流	問題解決	記憶			

- 評価スケール:7段階[1点(全介助)から7点(完全自立)]
- 総得点:18点ー126点

方 法

対象

南多摩圏域在住の(心身に不自由がある)当事者・ご
家族・支援者

調査期間・方法

1. 南多摩福祉機器展参加者にアンケート配布・記述・
回収(平成23年2月5日)
2. 南多摩医療圏域の医療機関(外来)・施設(通所)・
訪問リハ利用者・家族・職員に依頼、記述/対面聴
取併用・回収(平成23年2月10日～25日)

アンケート項目

1. お困りになられていること全て

ADL(FIM)評価項目19項目+その他(全20項目)

2. 最も困っていること3項目(順序付け)

3. どこで(3項目・複数回答可)、どのように困っているか(自由記述)?

4. 困っていることについて 環境面で改善したいこと(9項目・複数回答可) 具体的に(自由記述)

質問1

以下の項目のうち、お困りになされていること全てに印をお付け下さい。

- 1. 食事(準備、口に運ぶ、飲(呑)み込み、(配膳・下膳は除く))
- 2. 整容(口腔ケア、整髪、手洗い、洗顔、ひげ剃りまたは化粧)
- 3. 清拭(体をふくこと 背中と洗髪は除く)
- 4. 着替え(上)
- 5. 着替え(下) (ズボン・パンツ・靴下・靴・装具)
- 6. トイレ動作(ズボンの上げ下げ、お尻をふく)
- 7. 排尿のコントロール(尿がもれて世話がかけられないようにする)
- 8. 排便のコントロール(便がもれて世話がかけられないようにする)
- 9. 移乗(ベッドから起きて、いす・車いすに乗り移る、戻る)
- 10. トイレ移乗(トイレに乗り移り、戻る)
- 11. 浴槽移乗(浴槽をまたぎ越す・つかる・立ち上がる・またぎ出る)
- 12. 歩行
- 13. 車いすを自走し移動する
- 14. 階段昇降
- 15. 理解(聴き取る、身振り・手振り(ジェスチャー)がわかる)
- 16. 表出(話す、身振り・手振り(ジェスチャー)で伝える)
- 17. 社会的交流(人に迷惑や不快感を与えない関わり)
- 18. 問題解決(周りの手助けなくものごとを判断できる)
- 19. 記憶(普段の日課、よく会う人、頼まれたことを覚え実行できているか?)
- 20. その他
(身体状況への見通し、介護者への負担、行動上の不安、経済面、就労・社会復帰、かかりつけ医、緊急時の対応、リハビリの継続、サービス利用状況、福祉用具・生活環境、意欲など)

質問2

1で印を付けた項目のうち、最も困っていることから順に3つ、以下に番号(事柄)を御記入下さい。

1番困っていること

 ⇒

2番目に困っていること

 ⇒

3番目に困っていること

 ⇒

質問2

1で印を付けた項目のうち、最も困っていることから順に3つ、以下に番号(事柄)を御記入下さい。

1番困っていること



どこで?

(複数回答可)

自宅

通所先

外出先

どのように?(状況)

2番目に困っていること



どこで?

(複数回答可)

自宅

通所先

外出先

どのように?(状況)

3番目に困っていること



どこで?

(複数回答可)

自宅

通所先

外出先

どのように?(状況)

質問4

2でお答えになられた3項目それぞれについて、環境面で改善したいことがありましたらお教え下さい。

環境面で改善したいこと(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> 通所先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 装具 | <input type="checkbox"/> 福祉用具 | <input type="checkbox"/> 外出先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 衣服 | <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> その他 |

具体的には?

環境面で改善したいこと(複数回答可)

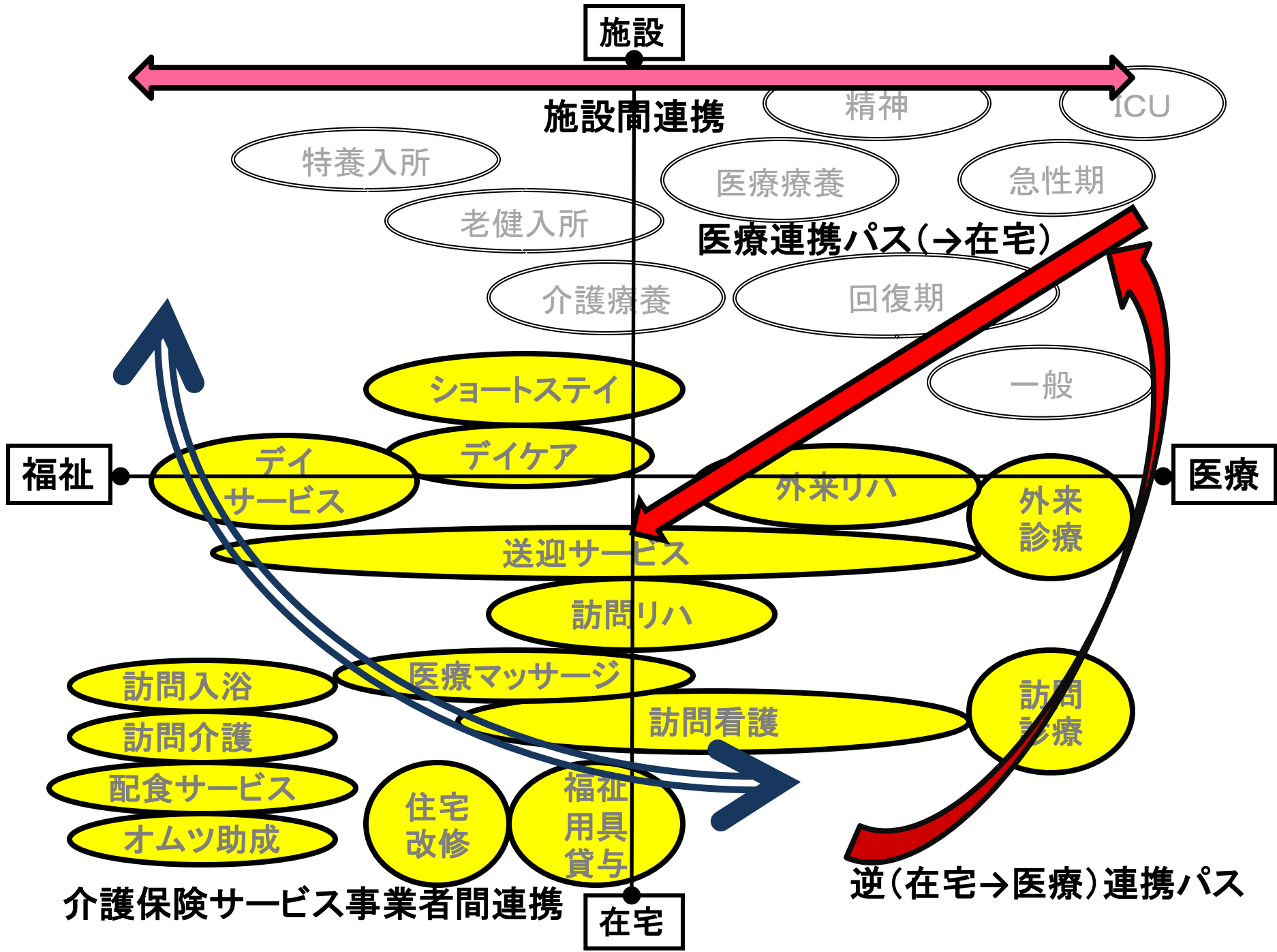
- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> 通所先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 装具 | <input type="checkbox"/> 福祉用具 | <input type="checkbox"/> 外出先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 衣服 | <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> その他 |

具体的には?

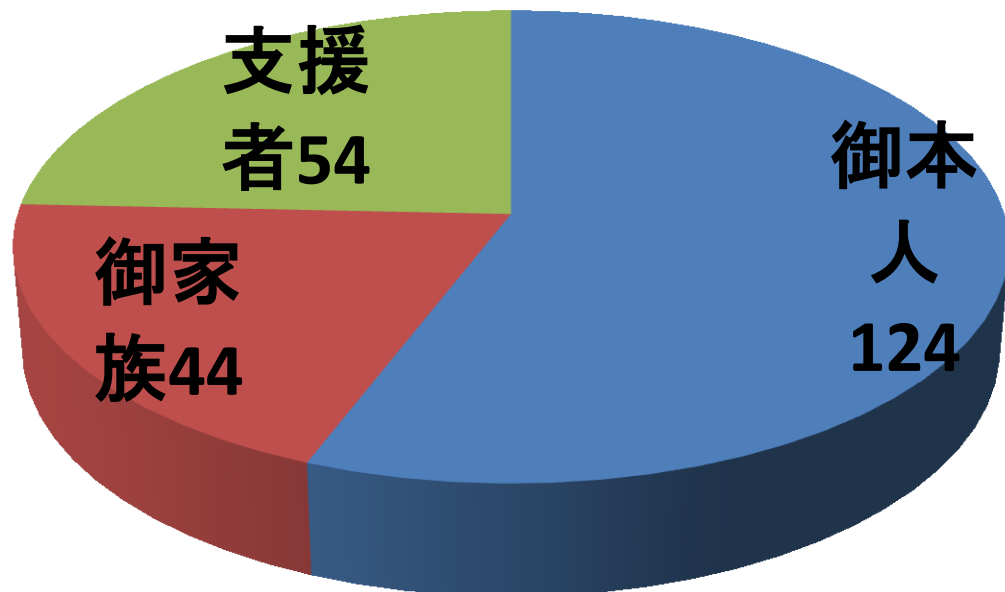
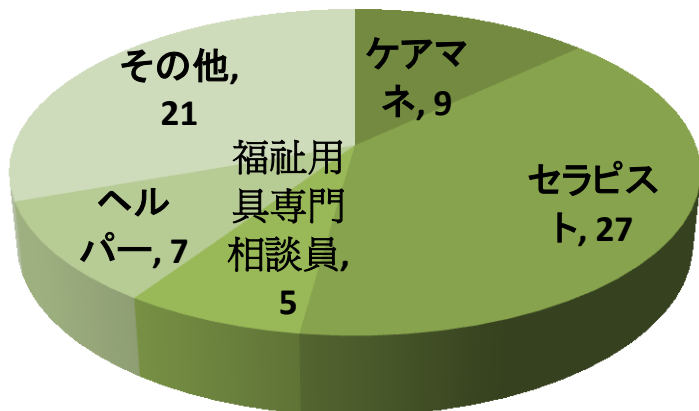
環境面で改善したいこと(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> 通所先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 装具 | <input type="checkbox"/> 福祉用具 | <input type="checkbox"/> 外出先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 衣服 | <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> その他 |

具体的には?



結 果



回収数 = 222件

22協力施設(病院外来・老健・訪問看護ステーション) 164件
南多摩福祉機器展参加者 58件

データ入力 就労サポートサービス 明日葉 利用者の方々

(有)ソーシャルケアユニット wi-ndプロジェクト推進部

Work

Indepen
dense

Normali
zation

Design

一人一人の「はたらく」を探し、一人一人の「じりつ」をともに目指します。

私たちは、独自のノーマライゼーションをデザインしていきます。

就労サポートサービス 明日葉

・医療機関では行えない就労支援サービスの提供

<個別訓練(特プロ)>



<就労準備セミナー>



<企業訪問ツアー>



アンケート入力作業中



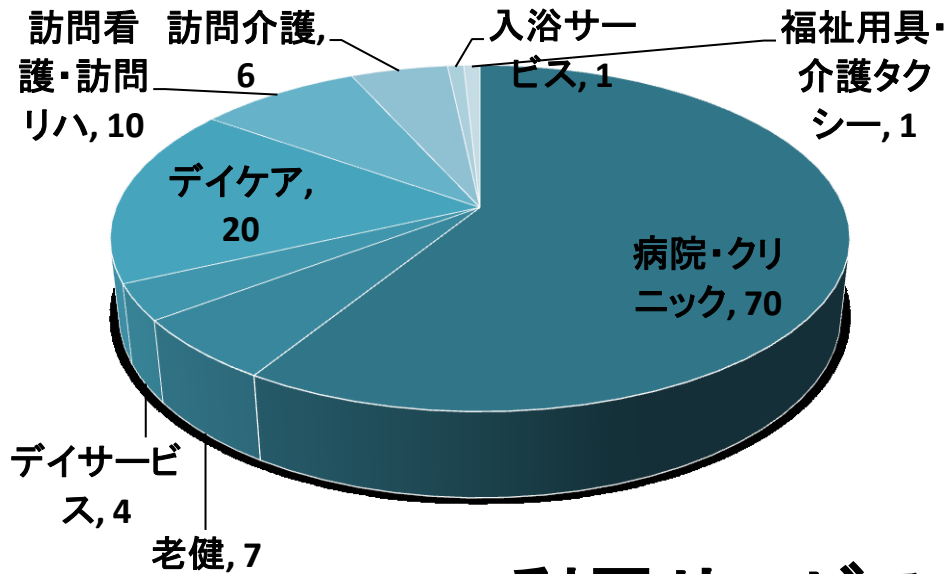
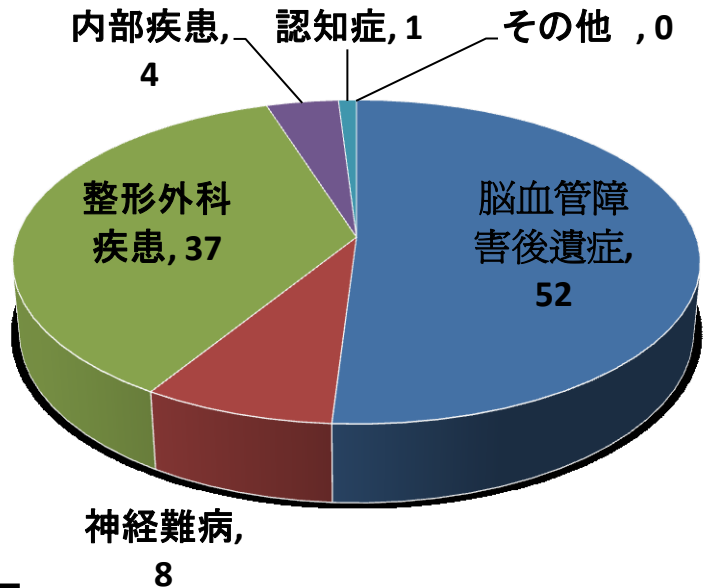
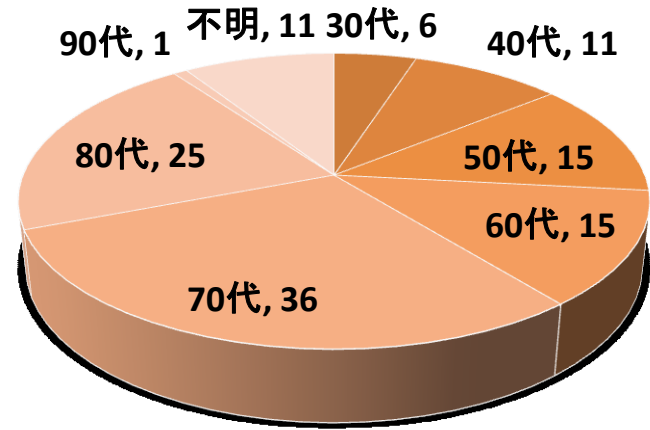
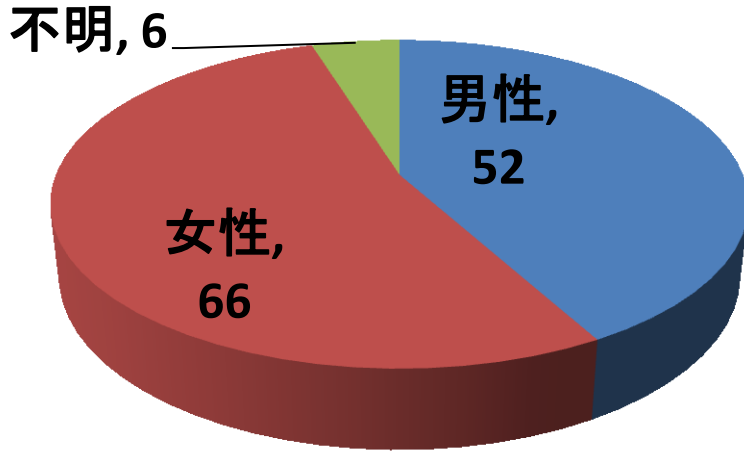
はじめは戸惑いましたが……
徐々に、ペースがつかめてきました。

ついに入力完了！がんばりました！

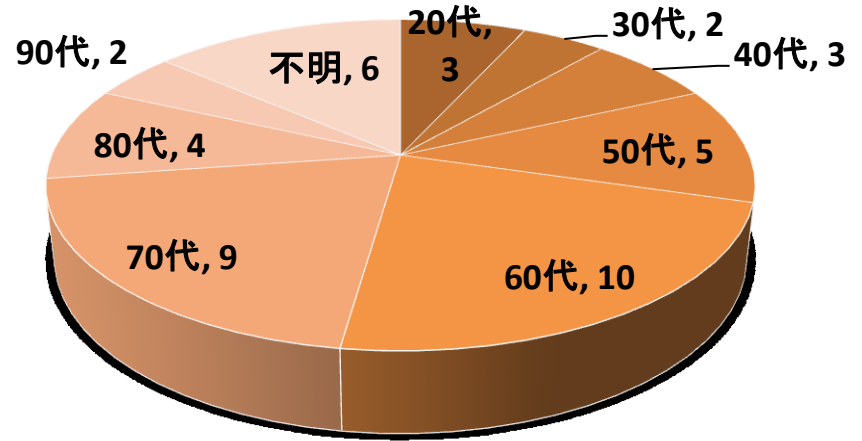
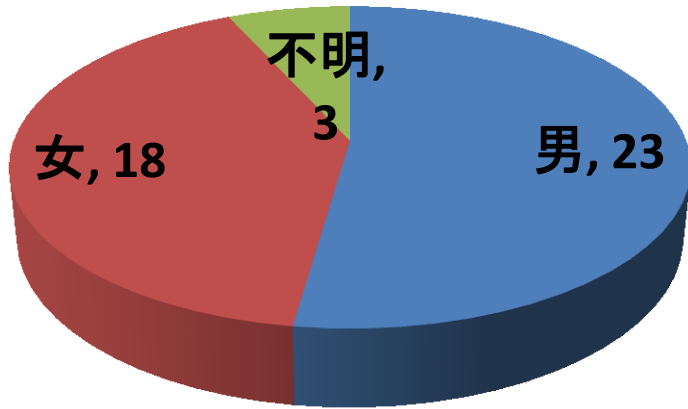


これからも、再就労を目指して頑張ります！！

ご本人(当事者) (n=124)



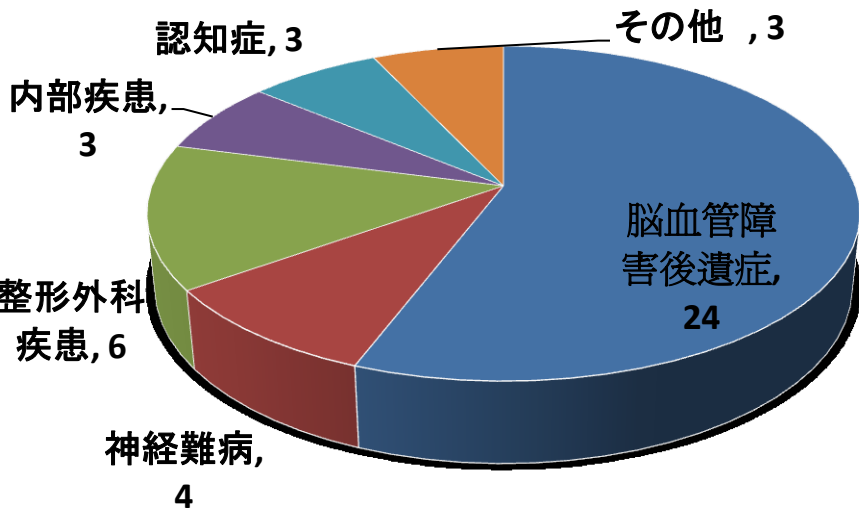
ご家族 (n=44)



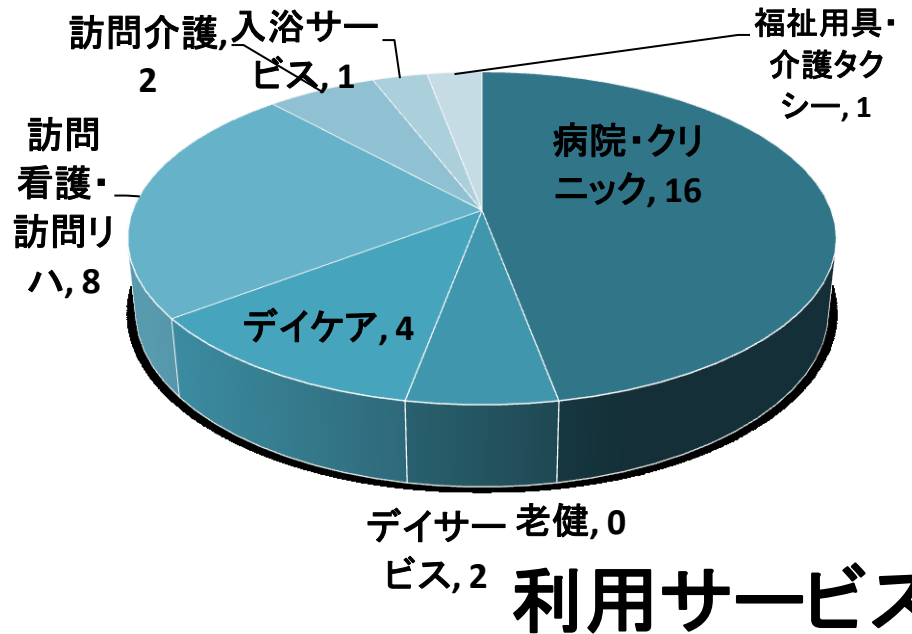
年齢

(平均61.2歳)

性別



疾患



利用サービス

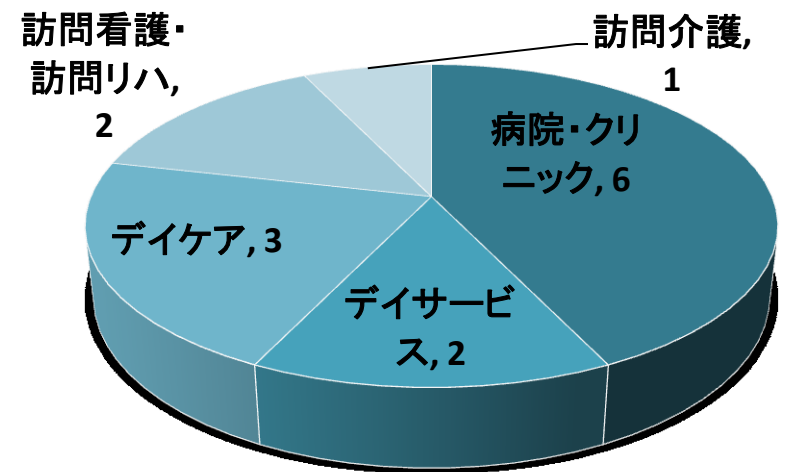
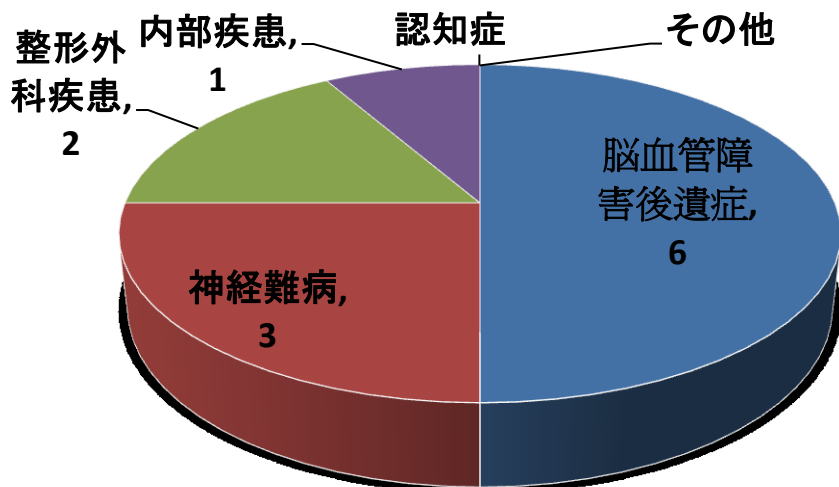
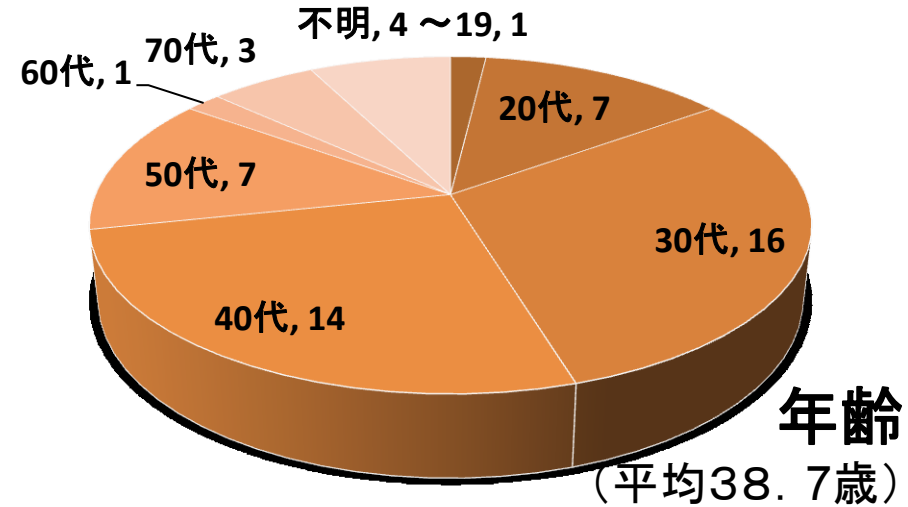
支援者(n=54)

不明, 2

男性,
21

女性,
31

性別



疾患(特定の当事者の支援)

支援する当事者の利用サービス

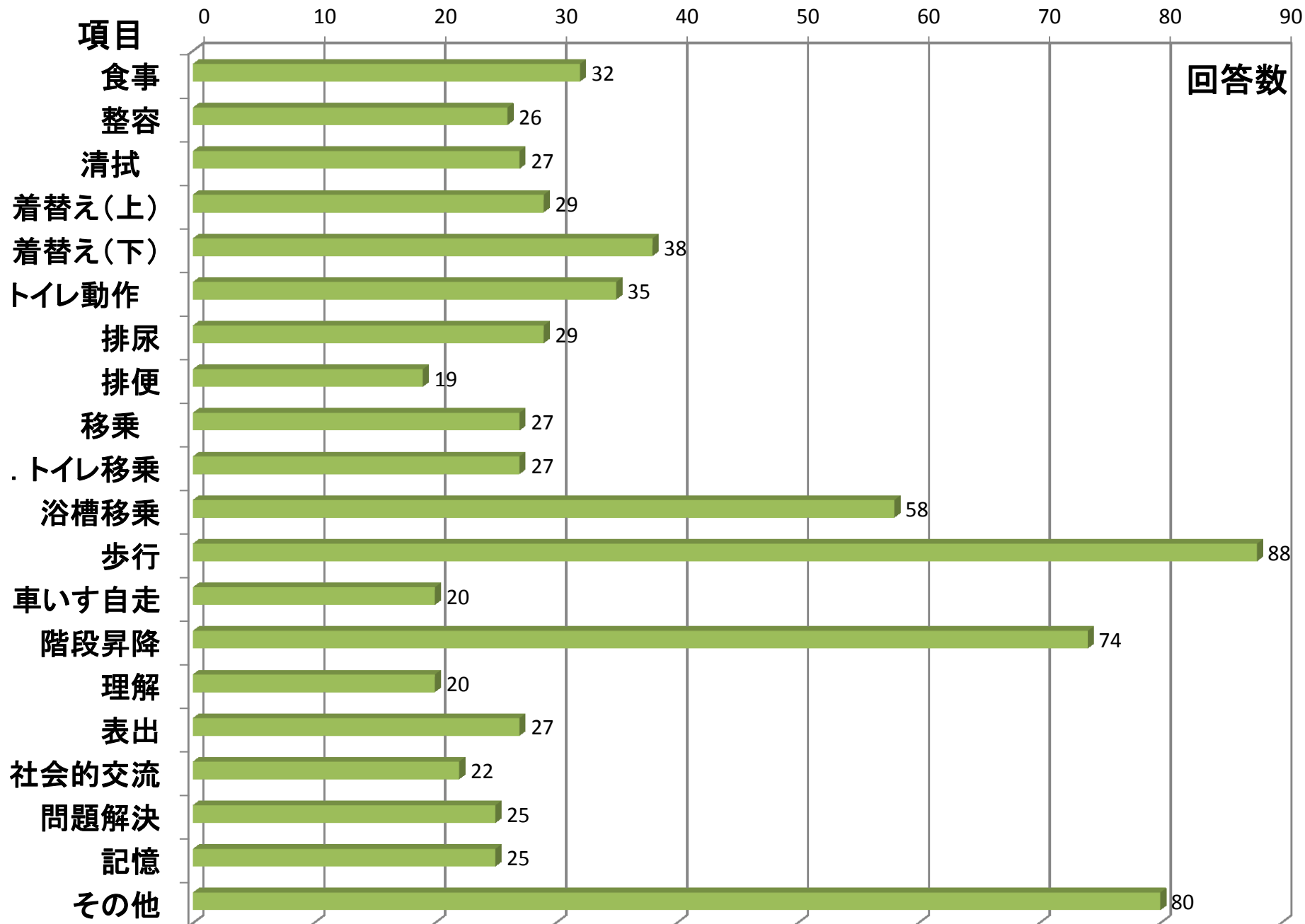
質問1

以下の項目のうち、お困りになられていること全てに印をお付け下さい。

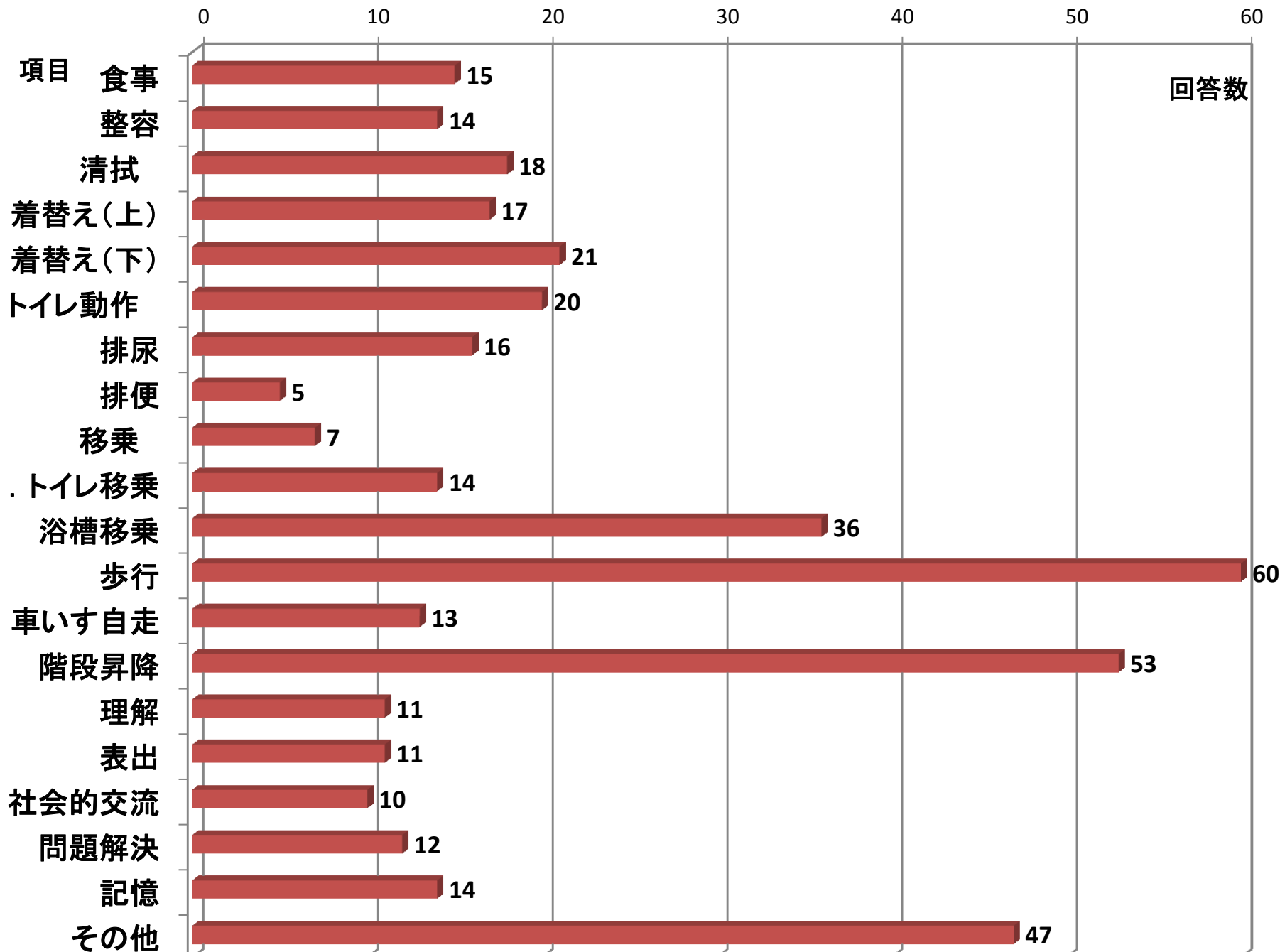
質問1

ADL(FIM)項目 および その他項目で 困っていること全て

- 1. 食事(準備、口に運ぶ、飲(呑)み込み、(配膳・下膳は除く))
- 2. 整容(口腔ケア、整髪、手洗い、洗顔、ひげ剃りまたは化粧)
- 3. 清拭(体をふくこと 背中と洗髪は除く)
- 4. 着替え(上)
- 5. 着替え(下) (ズボン・パンツ・靴下・靴・装具)
- 6. トイレ動作(ズボンの上げ下げ、お尻をふく)
- 7. 排尿のコントロール(尿がもれて世話がかからないようにする)
- 8. 排便のコントロール(便がもれて世話がかからないようにする)
- 9. 移乗(ベッドから起きて、いす・車いすに乗り移る、戻る)
- 10. トイレ移乗(トイレに乗り移り、戻る)
- 11. 浴槽移乗(浴槽をまたぎ越す・つかる・立ち上がる・またぎ出る)
- 12. 歩行
- 13. 車いすを自走し移動する
- 14. 階段昇降
- 15. 理解(聴き取る、身振り・手振り(ジェスチャー)がわかる)
- 16. 表出(話す、身振り・手振り(ジェスチャー)で伝える)
- 17. 社会的交流(人に迷惑や不快感を与えない関わり)
- 18. 問題解決(周りの手助けなくものごとを判断できる)
- 19. 記憶(普段の日課、よく会う人、頼まれたことを覚え実行できているか?)
- 20. その他
(身体状況への見通し、介護者への負担、行動上の不安、経済面、就労・社会復帰、かかりつけ医、緊急時の対応、リハビリの継続、サービス利用状況、福祉用具・生活環境、意欲など)

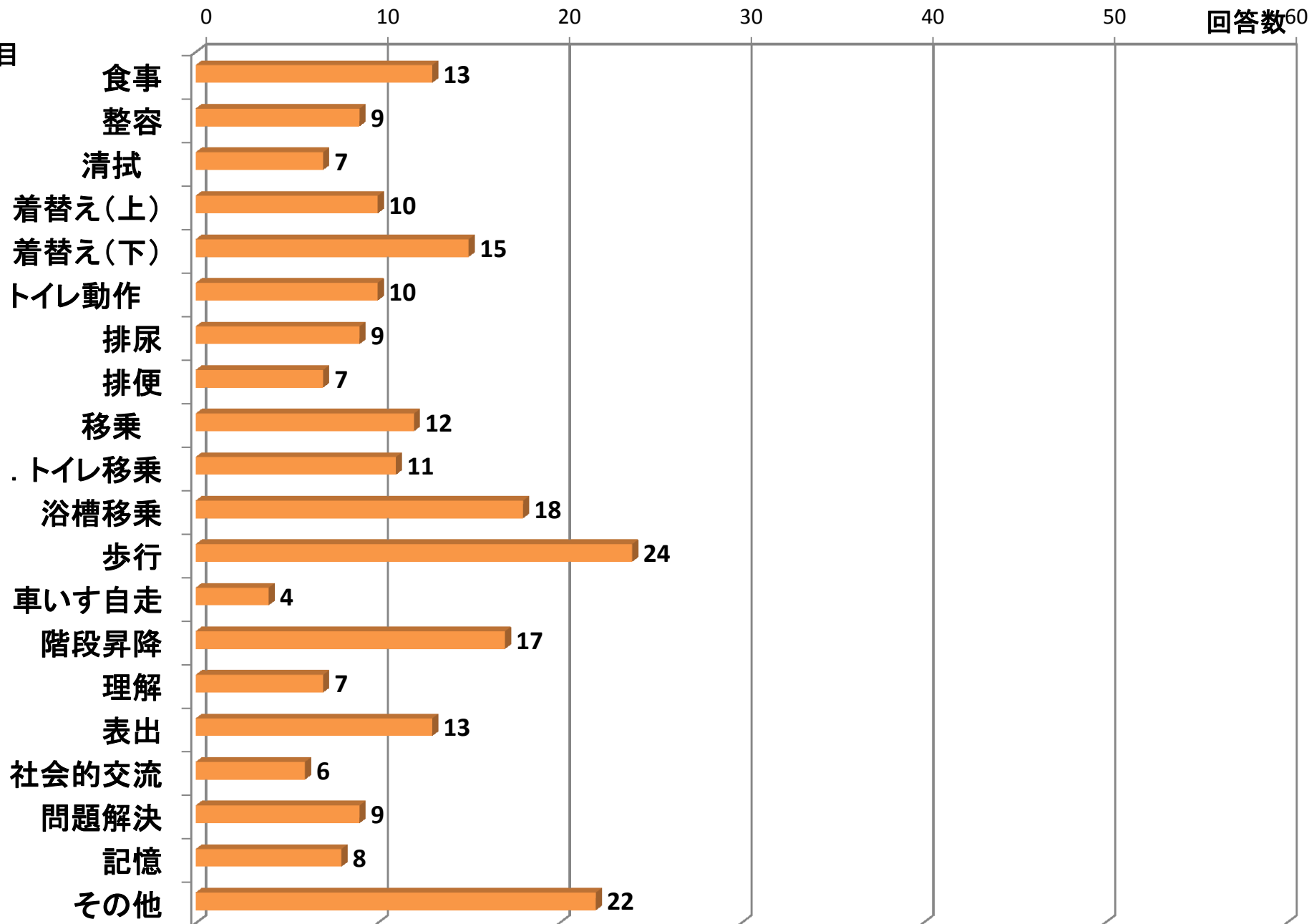


結果 全体(n=222)

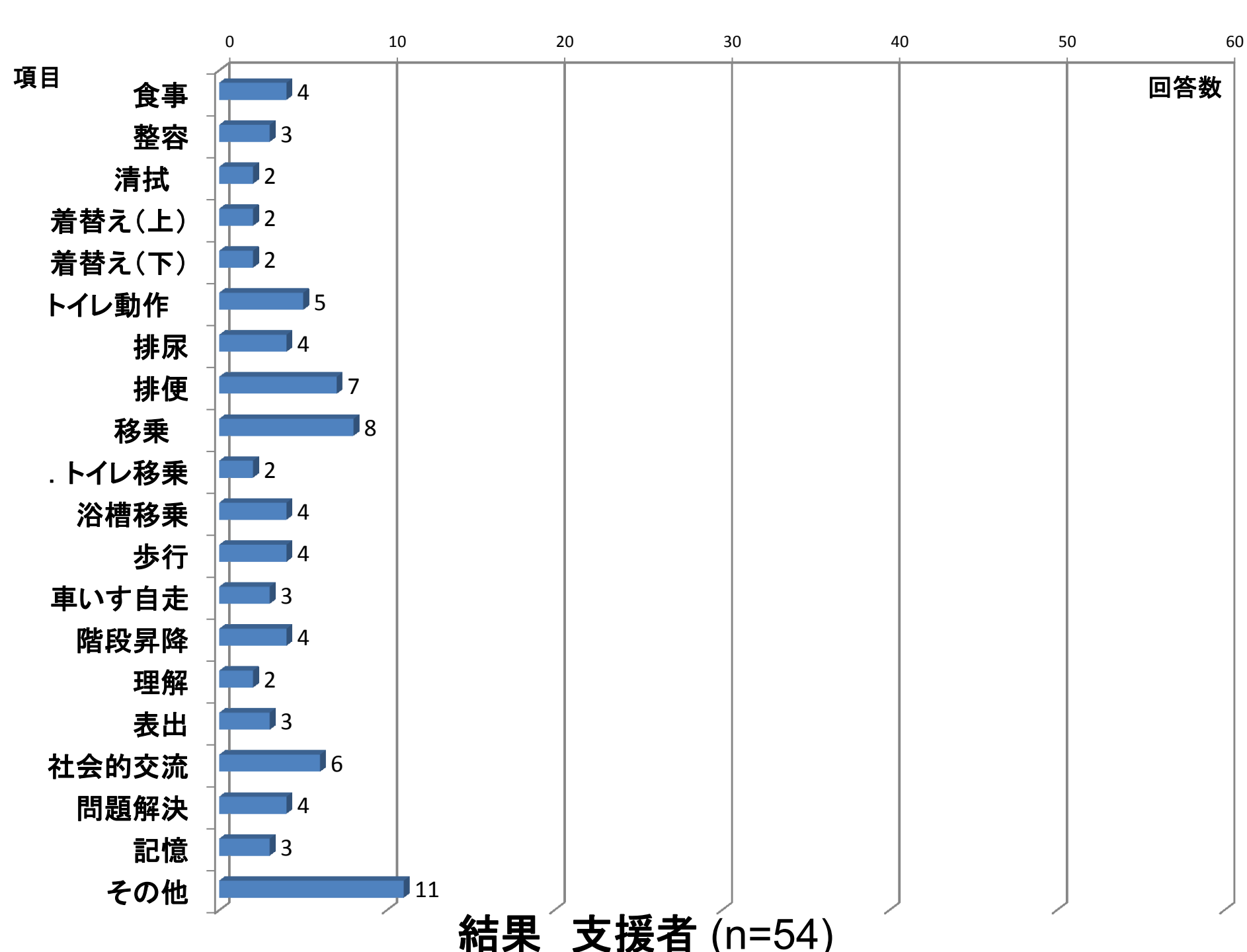


結果 ご本人 (n=124)

項目



結果 ご家族 (n=44)



質問2

最も困っている項目

順に3つ

質問2

1で印を付けた項目のうち、最も困っていることから順に3つ、以下に番号(事柄)を御記入下さい。

1番困っていること

 ⇒

分析

重み付けし得点化

× 3

2番目に困っていること

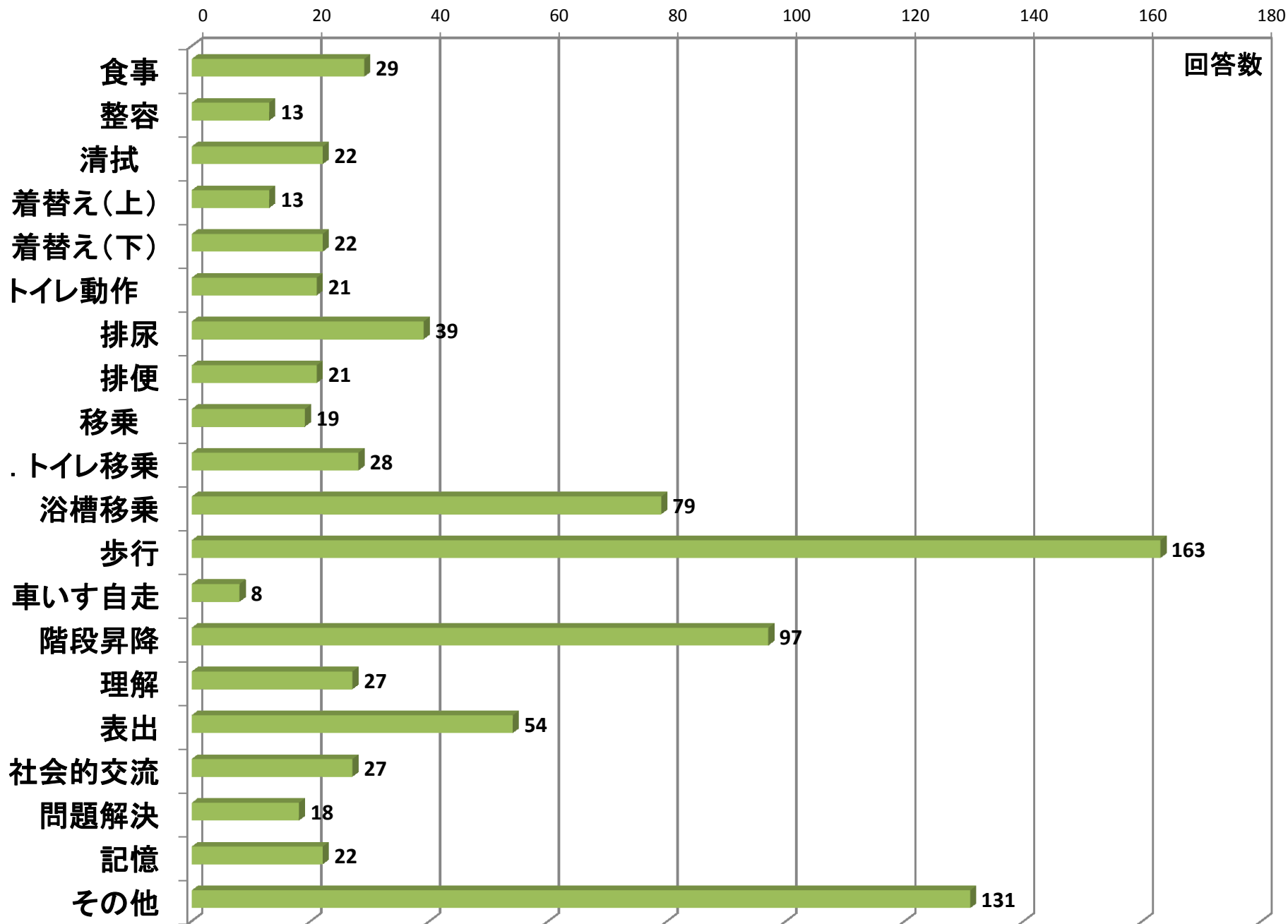
 ⇒

× 2

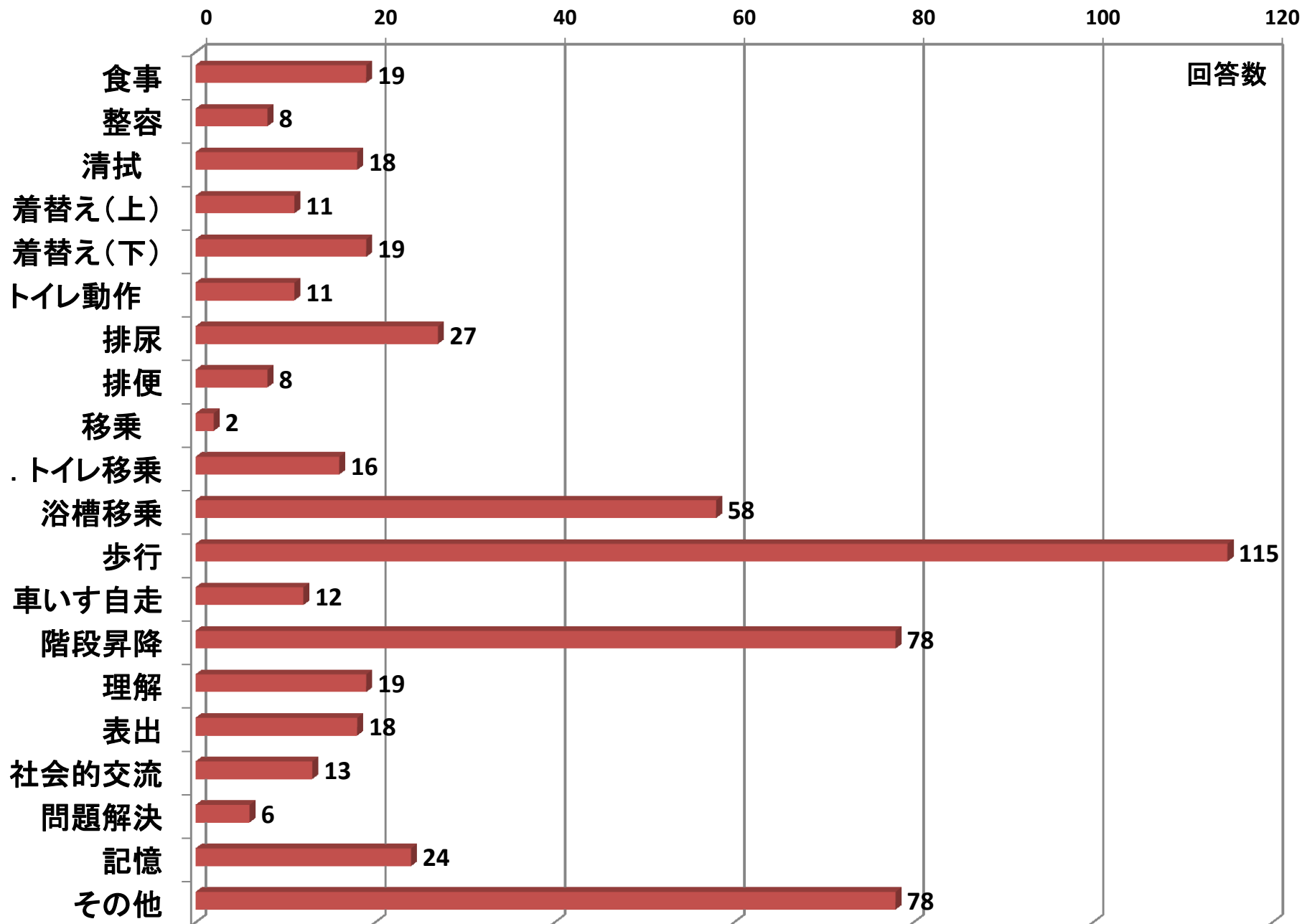
3番目に困っていること

 ⇒

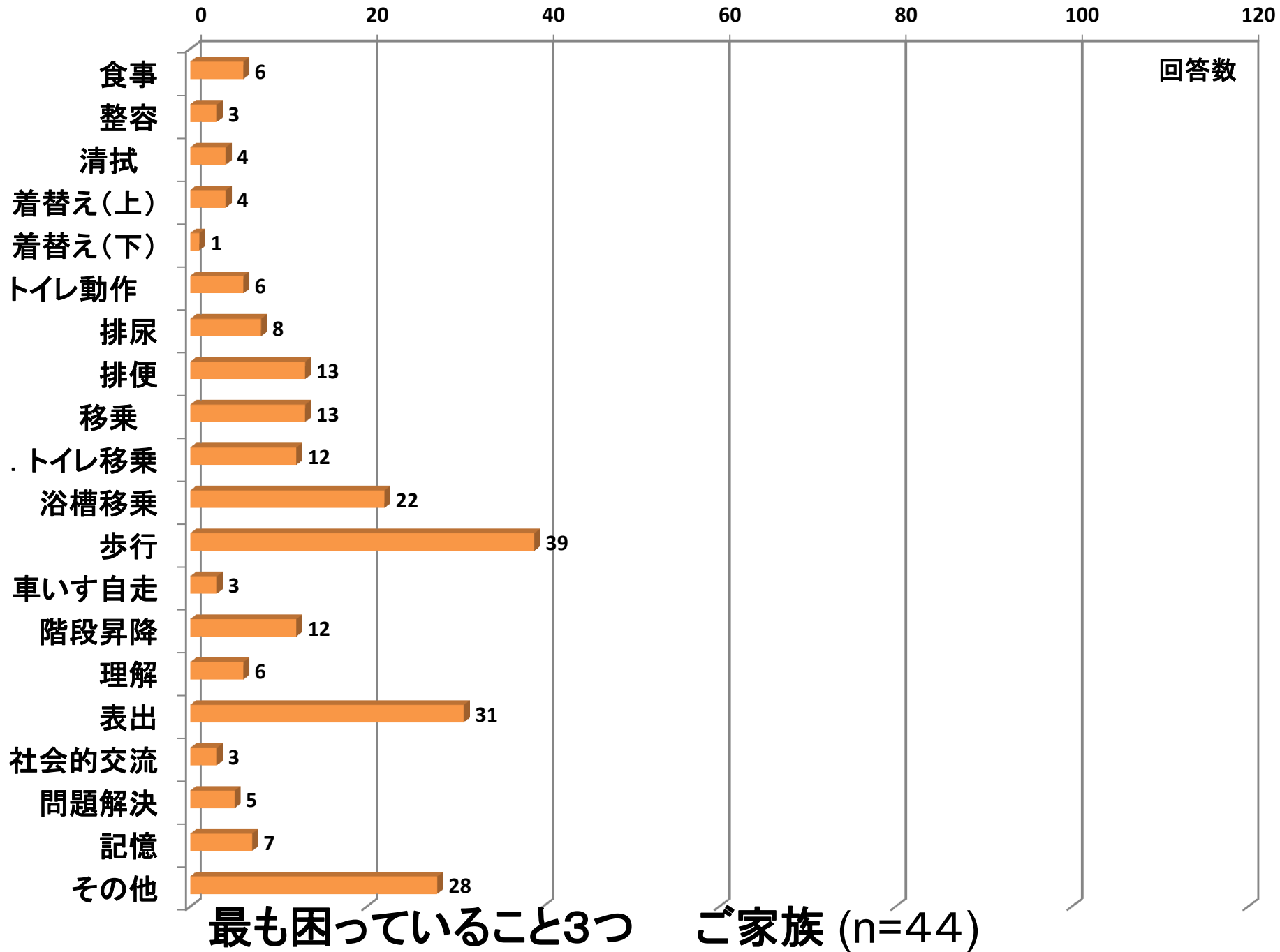
× 1

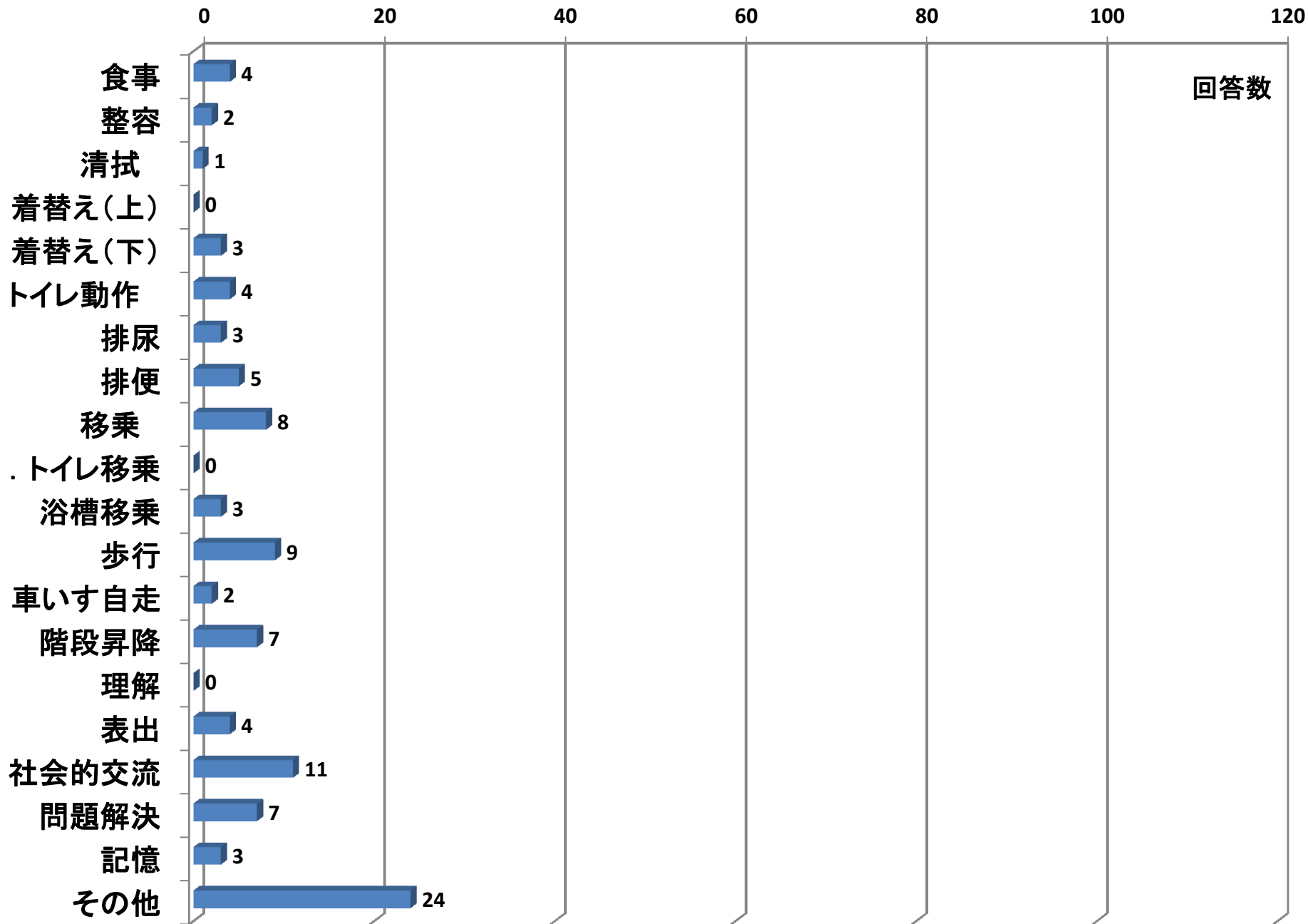


最も困っていること3つ 結果 全体(n=222)



最も困っていること3つ ご本人 (n=124)





最も困っていること3つ

支援者 (n=54)

より困っていること

- ご本人

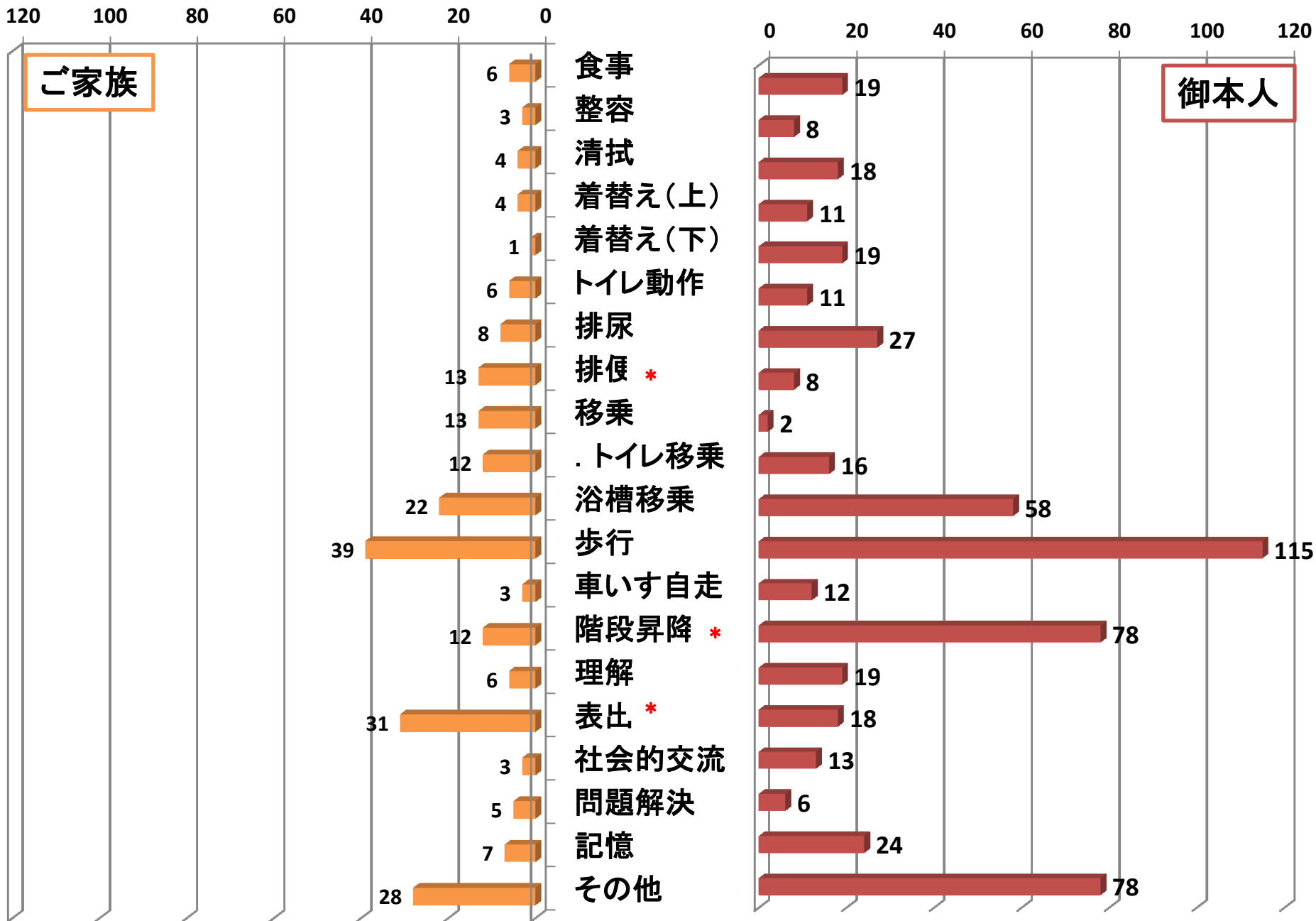
歩行 > 階段昇降 > その他 > 浴槽移乗

- ご家族

歩行 > 表出 > その他 > 浴槽移乗

- 支援者

その他 > 社会的交流 > 歩行



ご家族が困っていることと御本人が困っていることの比較 * P<.05 χ^2 乗検定 (比率による比較)

質問3

質問3

2でお答えになられた3項目それぞれについて
どこで、どのように困っているかを御回答下さい。

どこで
どのように

困っているか？

分析

重み付けし得点化

どのように？(状況)

どこで？
(複数回答可)

自宅

通所先

外出先

⇒ × 3

どこで？
(複数回答可)

自宅

通所先

外出先

⇒ × 2

どこで？
(複数回答可)

自宅

通所先

外出先

⇒ × 1

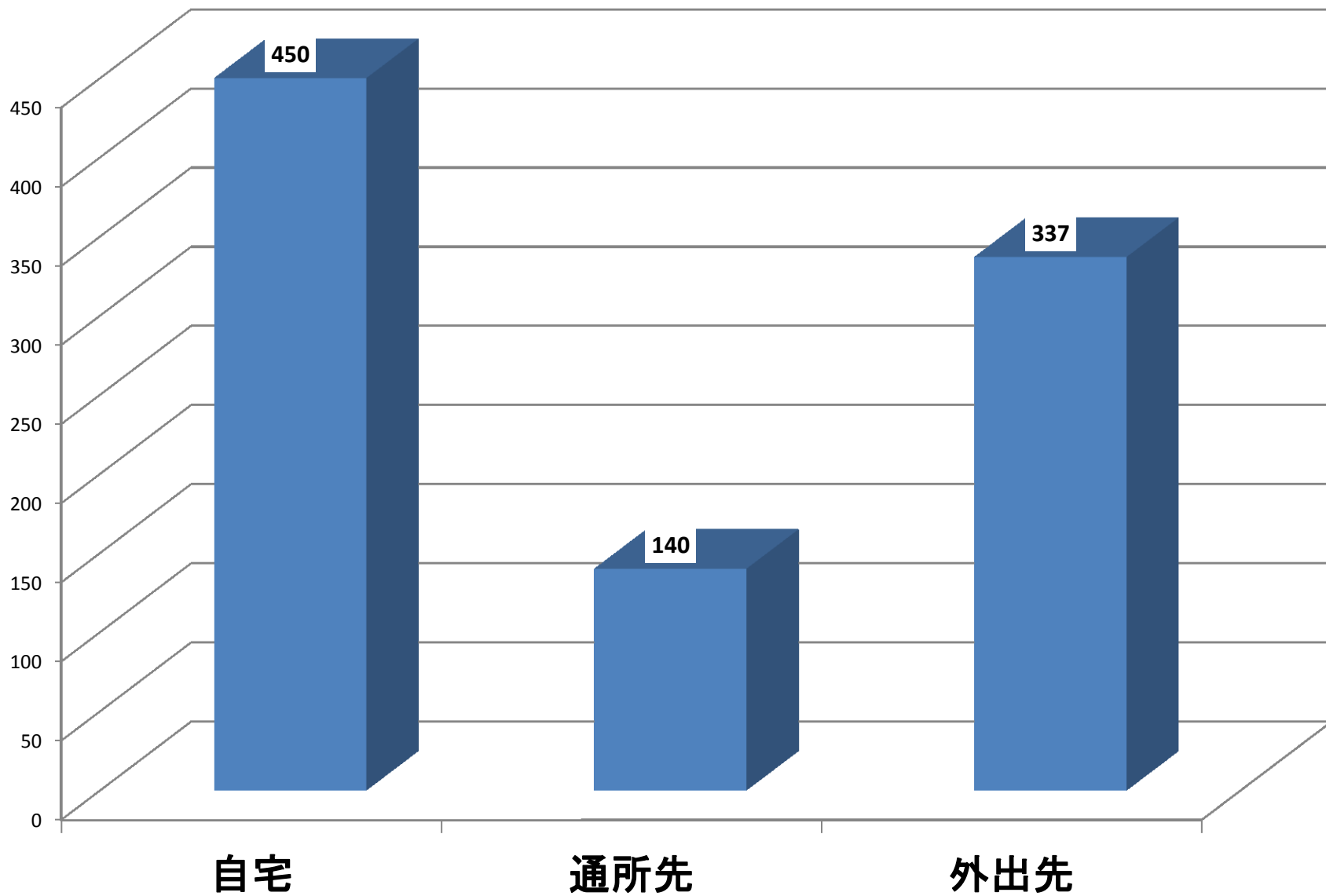
Blank response box for the first question.

どのように？(状況)

Blank response box for the second question.

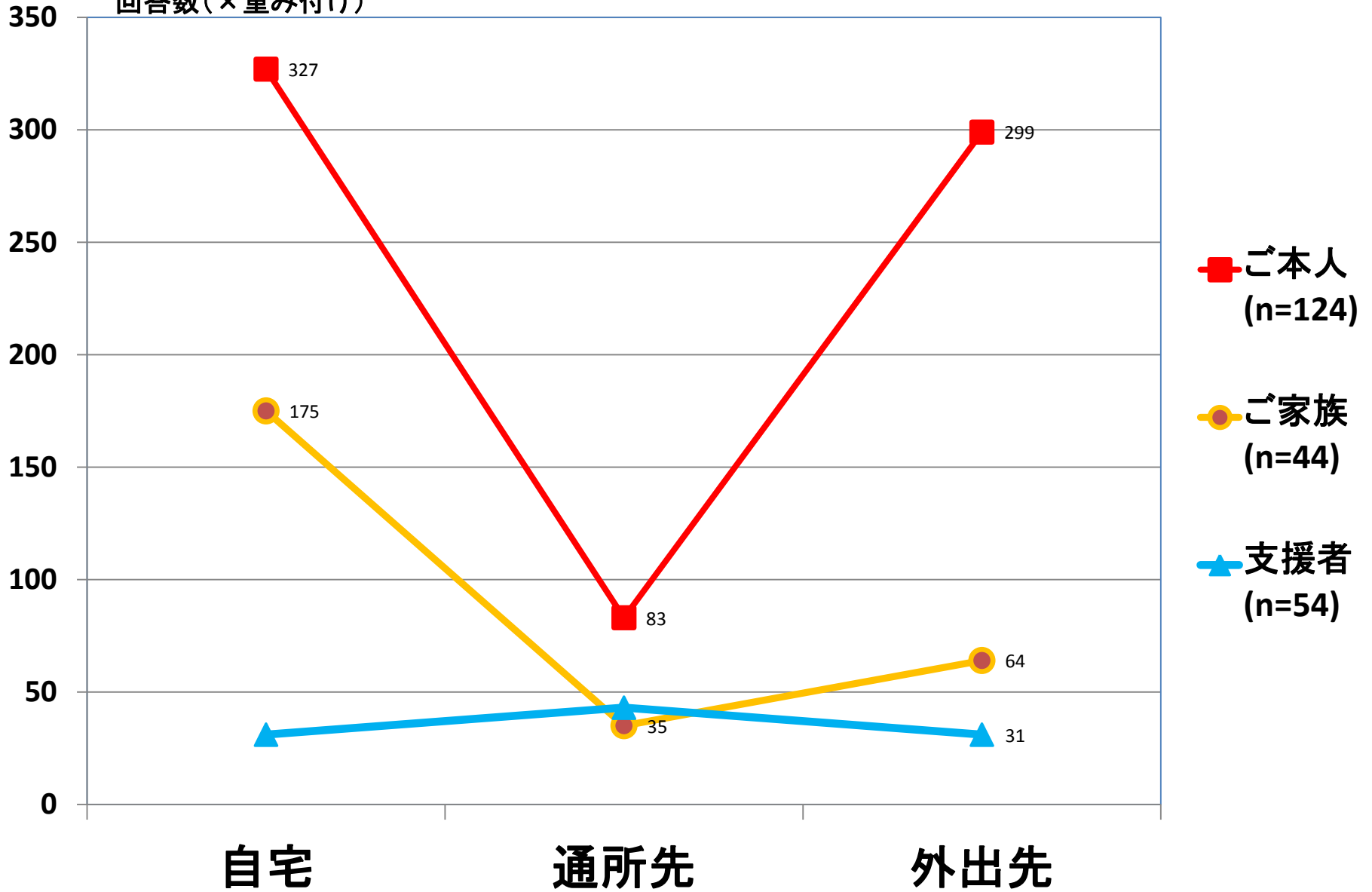
どのように？(状況)

Blank response box for the third question.



どこで困っているか？ 結果 全体(n=222)

回答数(×重み付け)



どこで困っているか？ お立場別

どのように

困っているか？

ぜひ、資料を御参照下さい。

その他 困っていること（ADL(FIM)の項目以外） 御本人

1番目 時間がかかる。

自分にできるような仕事がみつきりにくい。体力をつけないといけない。

文字が読めない（失認症状） 人の顔が分からない

妻の介護負担（文句を言われる）

病気をしてから食事制限があり、家族からも外出制限をされている

膝がまがらない事で 下の物が取れない 服を着る時などにこまる。税金が高く生活が大変。

予後に対する不安

84歳の妻が介護しているので、食事面や夜中のトイレの見守りなどが負担になっているようです。

ずっとリハビリを続けたいです。

杖を使わなくても通路が歩けるか？麻痺してる右手が使えるようになるのか？

タクシーで出かけた先で段差が多くて車いすでそばまで近づけない。（八王子駅、みなみ野駅）

2番目

介護者である夫に少し認知面の不安がでてきた。在宅生活を長く続けたいがいつまで続けられるか不安。

運動量が少ないので、体重増加が激しく、介助者に負担を与える。

緊急時の対応、リハビリの継続

もっと訓練したい

主な介護者の負担がおおきくゆっくりできない。

砂利道や坂道で足元が不安定

バスの乗り降り

重い物を持つと痛みが出て不安。食器をとるとき、手が拳がらない。

体をかがめない

3番目

外出の不安（買い物等）

自宅で一人になった時に、緊急時の対応に関する不安や動作行動上の不安がある。

予後の見通しがたたない。食事を家の者にやってもらっている。体が不自由でやれることが限られる。

いつも一人でいることが多い

いつまでかかるか？

バスの乗り降り

その他 困っていること（ADL(FIM)の項目以外） ご家族

1番目 本人が何に対しても意欲がでない、興味を持たない。

認知症の妻を介助（介護）しているがデイケアへ行く日（週3日）以外は一人で介助し目が離せない。ショートステイもなかなかとれないで疲れてしまう。

小児麻痺の後遺症で左右の足のサイズ等が違うので、又、麻痺があるので日常生活すべてに何か良い方法がないかと試しています。

食欲がない、入れ歯が合わなくて痛い。

ずつつきつきり。

床ずれ予防にマットを検討している。リハビリの担当の方からアドバイスを頂き、ケアマネジャーに連絡を頂いたので次回検討してみることにした。

2番目 家ではあまりやることなく、ぼーっとテレビを見ていることが多いようです。

体力が段々おとろえているので、将来できることが減って行くかも。

3番目 本人がワガママであったりする。介護者も障害者であり負担が大きい。

自分からこれをやりたい！という具体的な言葉が出せないもののやりたいことはいろいろあるはず、それをわかってあげられない。身体は元気なので一日を持て余しているような時が一番辛い。

リハビリを3ヶ所で受けているが 横の連絡・つながりがどうなっているのかわからないので不安。リハビリは更生指導というのだそうですが、見通しの説明書が理解出来ずに不安です。

デイサービスが、現在受け入れを断られているところ。

家でTVのみなので、意欲がない。

かせなどひいた時にすぐにかかれるような身近な病院を複数探しておくこと。複数のかかりつけ医に行くそれぞれに現状の情報共有を。

その他 困っていること（ADL(FIM)の項目以外） 支援者

- 1番目 身体機能を維持していく上でその人の生活をみていくことや生活の中で身体を動かして機能の維持向上を図っていくことの重要性について理解しているつもりだが、その手段や関わり方についてもっと知りたい
- 在宅サービスでありながら施設で提供するサービスであり、自宅での様子や関わっていない時間帯での緊急時などどう対応しているのか出来ているのか不安になる 又 医療的な情報の把握が困難である。
- 社会復帰、就労支援の環境がととのっていない。（高齢者にとっての）
- 緊急性がある場所で主治医をとおす事が難しい状況がある
- 室内で車イスを使用しているので、ベッドから車イスへ移乗している所の畳がボロボロになり畳床が見えている
- 2番目 医療依存度が高くなりつつあるが静養室が1つ（ベッド1つ）しかなく他は簡易ベッドを利用している（低すぎて移乗も両者に負担になっている）
- 在宅の生活で、最近、独居の方が多い、服薬管理・時間・緊急時の管理でいい支援ができないものかと日夜 考えている
- デイサービスで行なえる医療行為の制限
- 3番目 デイでつかんだ状況をKPに伝えても改善につながらない場合が多い（老々介護ケースが多く介護力がない）

介護負担(疲れ) : 8件

緊急時・かかりつけ医 : 6件

段差・外出・バス昇降 : 5件

意欲 : 4件

情報共有・つながり : 4件

予後 : 4件

仕事・就労 : 2件

リハビリの継続 : 2件

独居・ひとり : 2件

痛み : 2件

質問4

環境面で改善したいこと

質問4

2でお答えになられた3項目それぞれについて、
環境面で改善したいことがありましたらお教え下さい。

環境面で改善したいこと(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> 通所先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 装具 | <input type="checkbox"/> 福祉用具 | <input type="checkbox"/> 外出先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 衣服 | <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> その他 |

具体的には？

分析
重み付けし得点化

⇒ × 3

環境面で改善したいこと(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> 通所先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 装具 | <input type="checkbox"/> 福祉用具 | <input type="checkbox"/> 外出先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 衣服 | <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> その他 |

具体的には？

⇒ × 2

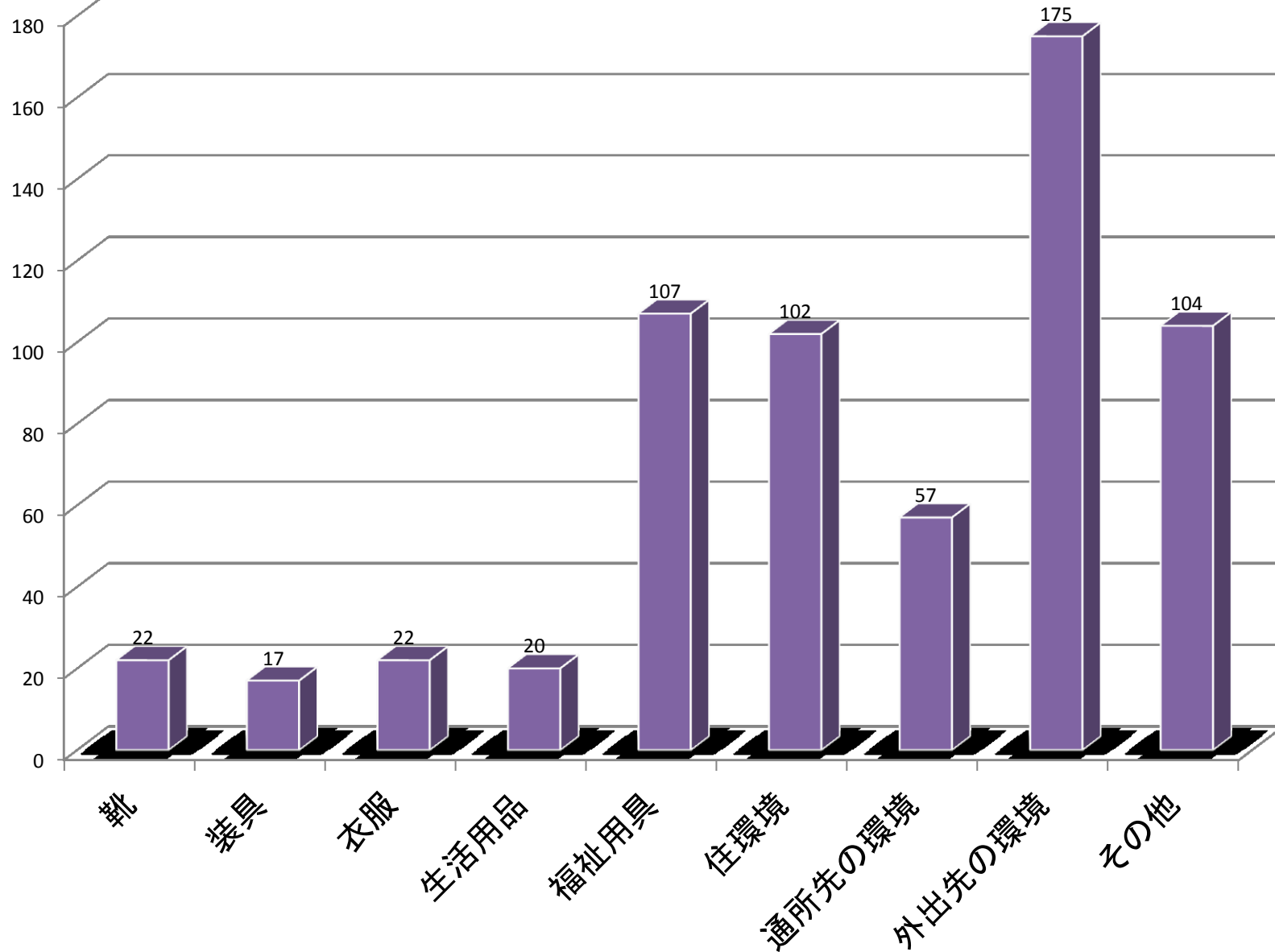
環境面で改善したいこと(複数回答可)

- | | | |
|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 靴 | <input type="checkbox"/> 生活用品 | <input type="checkbox"/> 通所先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 装具 | <input type="checkbox"/> 福祉用具 | <input type="checkbox"/> 外出先の環境 |
| <input type="checkbox"/> 衣服 | <input type="checkbox"/> 住環境 | <input type="checkbox"/> その他 |

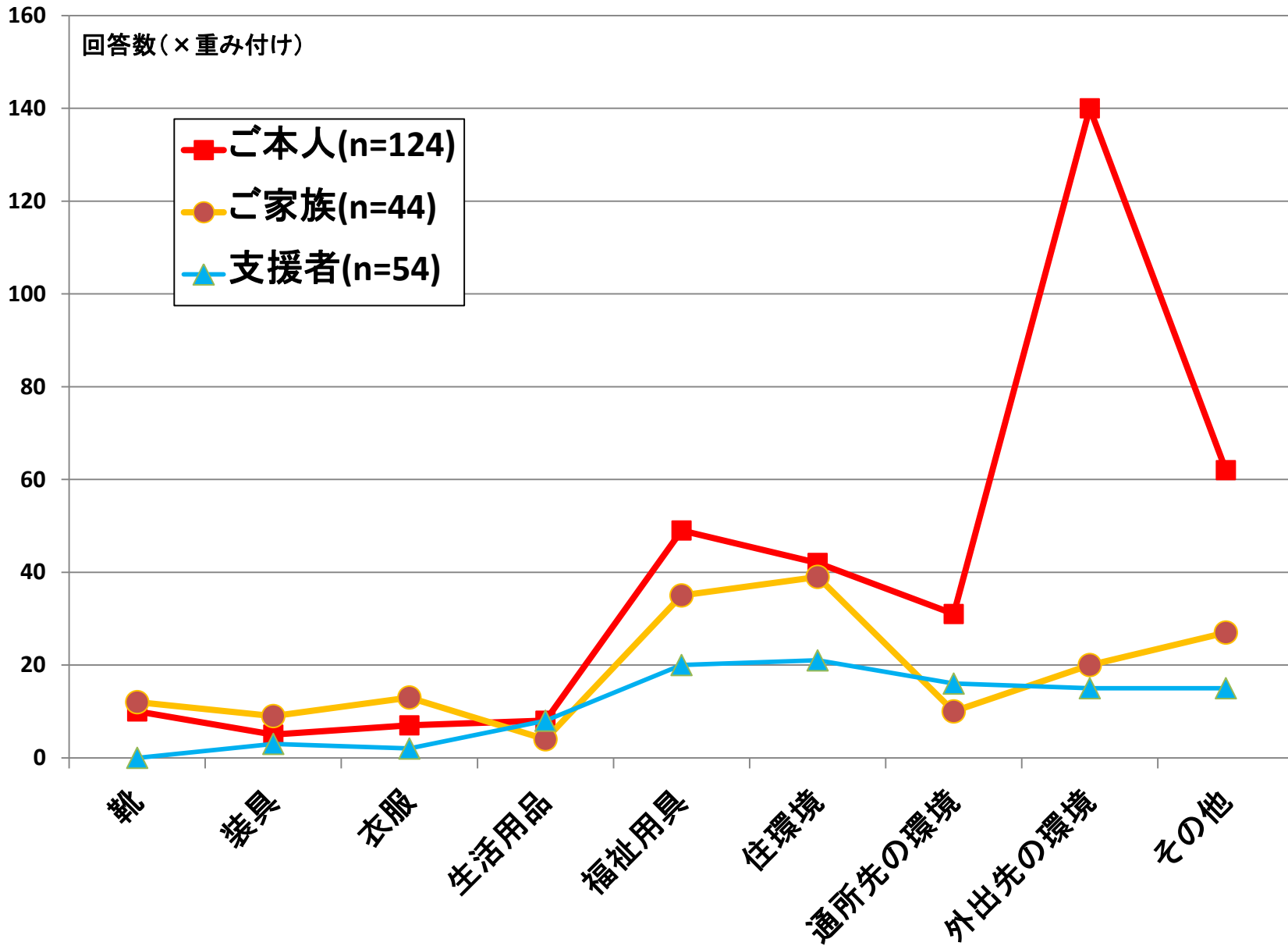
具体的には？

⇒ × 1

回答数(×重み付け)



環境面で改善したいこと 結果 全体(n=222)



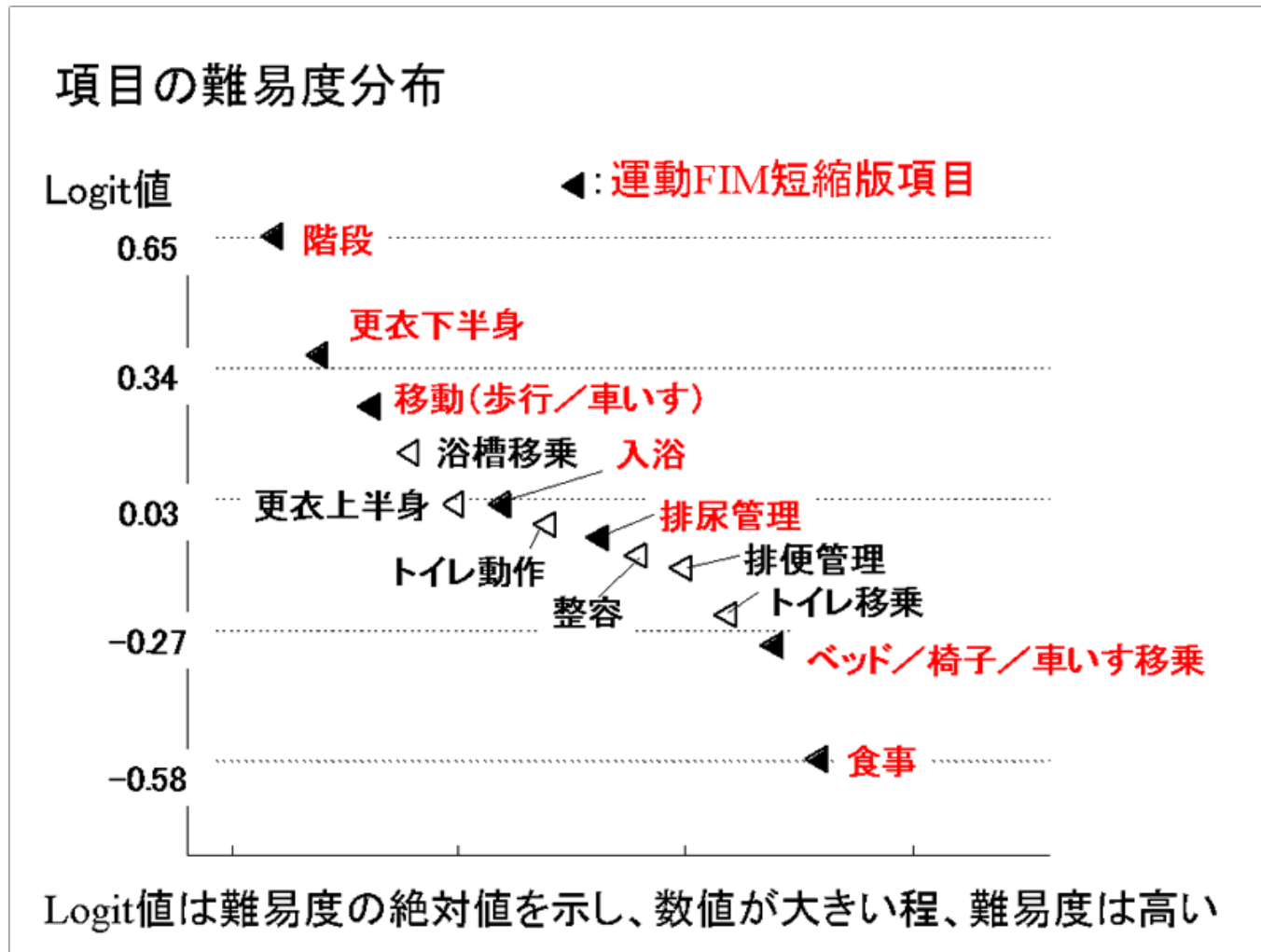
環境面で改善したいこと お立場別

靴 装具	<p>ある程度は年齢にあったデザインを望む。 フィットした装具や靴、スリッパ等良いものが欲しい。 前開きで、すべりが良くみばえも良く、季節毎に変化のあるものがほしい。</p>
衣服	<p>むれにくいパンツ希望。 ボタンにかわるマジックテープ付衣服（外出用）。 ジャージのようなスポーツウェアでなく普通のズボンがほしい（ゴムで）。 前開きで、すべりが良くみばえも良く、季節毎に変化のあるものがほしい。</p>
生活用品	<p>回転式で排便も可能な椅子。 オムツはまだ使用したくないのでできるだけ排尿コントロールがつくようにしたい。 尿びんを使用して肩かけバックを入れて1階のトイレに運びたい。 ウォシュレット。 くつべらみたいな物や 下の物を取る道具が必要。</p>
福祉用具	<p>回転式で排便も可能な椅子。 更衣援助ロボット。 歩行補助具が見当たらない。 J - S E A Tの様式車いす。</p>
住環境	<p>浴槽を低くしたい 浴槽を浅く。 段差を無くして欲しい。 助成項目に含まれないので、莫大な費用が必要。現状、何も出来ない。 バリアフリーな環境を増やして欲しい。 スロープがあれば良い。 B E S Tポジションバーの設置。 環境はさまざまであるので歩行時に気をつけている。 転倒時などセコムなどの緊急時連絡サービスを利用するかも。 凹を補強して敷物をする、または床を住宅改修する。</p>

通所先の環境	<p>手動へのきりかえ。（使い始め、おわりは介助）</p> <p>スロープの設置。</p> <p>リハビリ可能なデイサービスが増えることを希望。</p> <p>とにかくせまい。</p> <p>通所での入浴が出来るようにしたい。</p>
外出先の環境	<p>歩道に上がりやすいようにスロープをゆるやかにしてほしい。</p> <p>公共の建物は車椅子トイレをエレベーター付近に設置してほしい。案内を出してほしい。</p> <p>車椅子トイレマップがあると便利だと思う。</p> <p>車椅子対応のトイレがほしいと。</p> <p>平山城址公園駅にもエレベーターを設置してほしい。</p> <p>南平駅がエレベーターがあれば良い（現在改修中）。</p> <p>トイレ（洋式）を多くしてほしい。</p> <p>デパートなどのトイレがまだ和式しかないところがある（三越地下）</p> <p>音楽会等で障害者に対する案内不十分なこと。</p> <p>歩道と車道の段差をなくしてほしい。</p> <p>手すりを左右に付いて欲しい 片側だけでなく。</p> <p>町（多摩センター地区）共通利用の車いすを駅などに置いたら。</p> <p>歩道と車道の段差をなくしてほしい。</p>
その他	<p>言葉が出にくい時は、誰か別の人に話してもらいたい。</p> <p>ショートステイを受け入れてくれる施設が増えてほしい。</p>

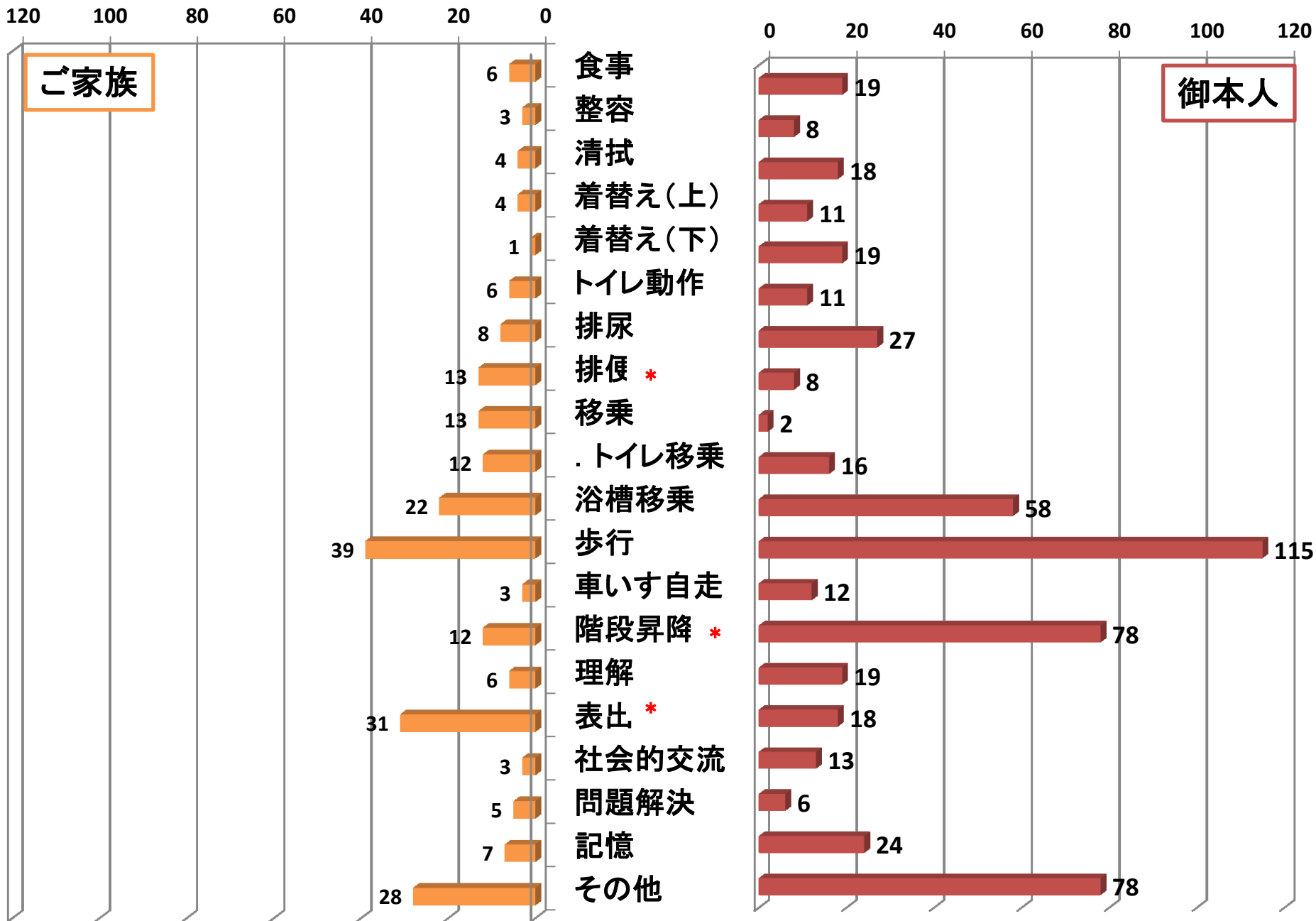
考 察

FIMにおける各項目の難易度について



<http://www.keio-reha.com/img/fim/>より

(Shin Yamada *J Rehabil Med* 2006; 38: 50-56)



ご家族が困っていることと御本人が困っていることの比較 * P<.05 χ²乗検定 (比率による比較)

ADL(日常生活動作)において、ご本人が感じる困難・バリアーは、動作の難易度と関連すると考えられる。

それゆえ・・・

御本人の困難・バリアの改善に寄与しうる
リハビリテーションの可能性を拡げていく必要

ADL評価のみでは押し量りきれない生活上の困難・バリアへのまなざしを巡らし、その障壁を減ずるべく、ご本人・ご家族との対話と支援のつながりを拡げることが大切である。

介護負担(疲れ) : 8件

緊急時・かかりつけ医 : 6件

段差・外出・バス昇降 : 5件

意欲 : 4件

情報共有・つながり : 4件

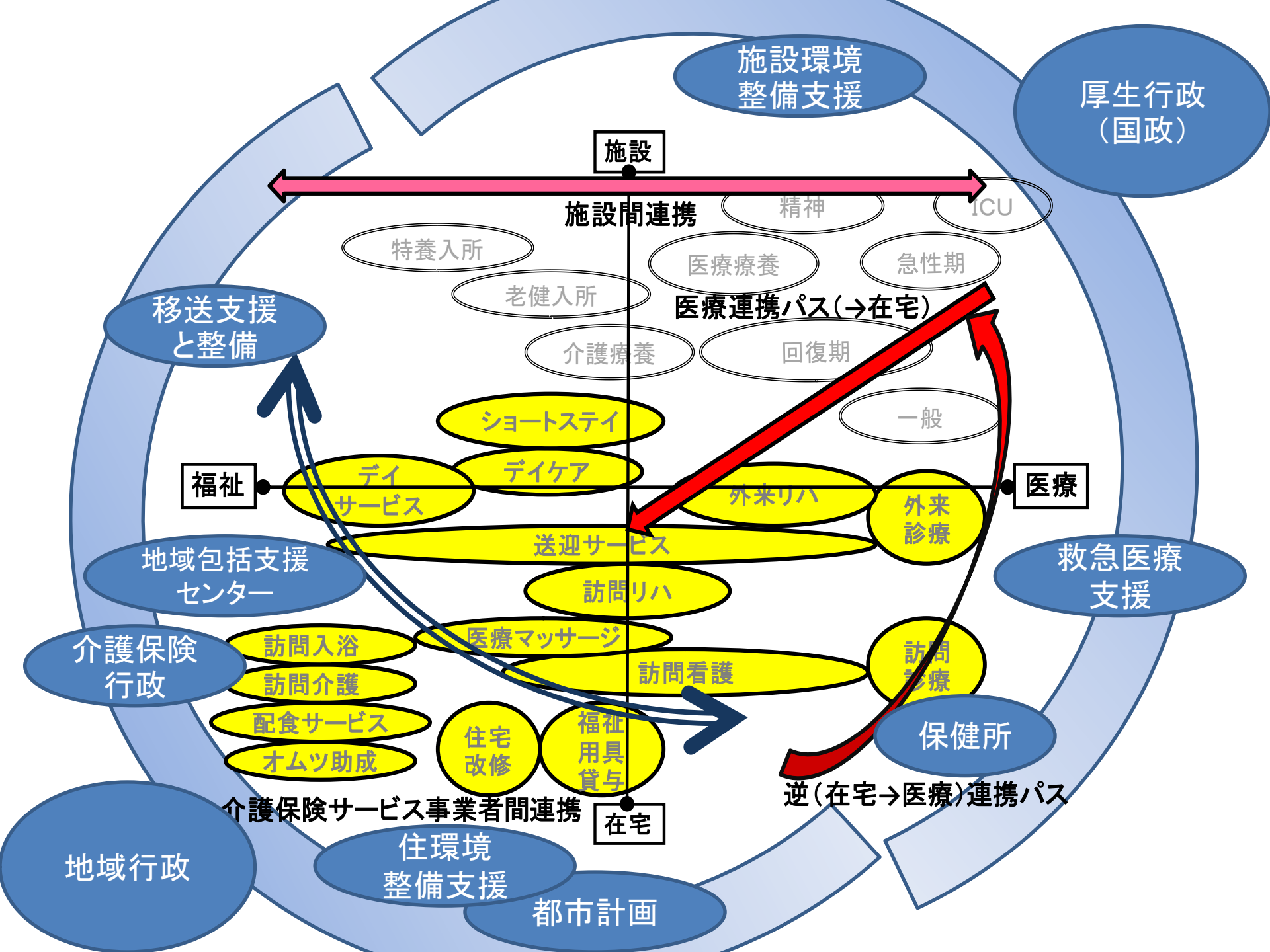
予後 : 4件

仕事・就労 : 2件

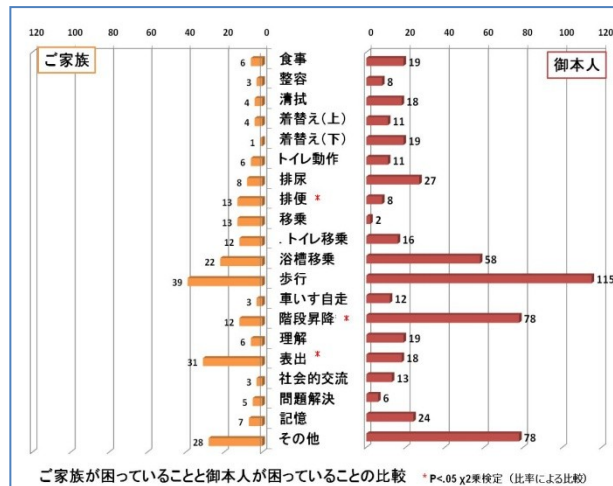
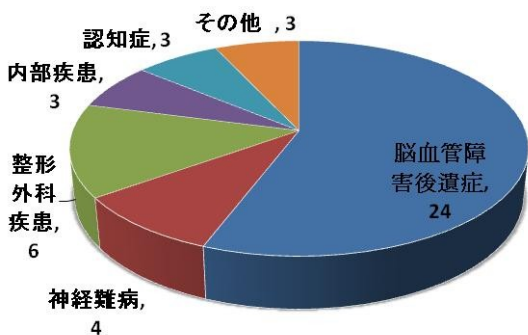
リハビリの継続 : 2件

独居・ひとり : 2件

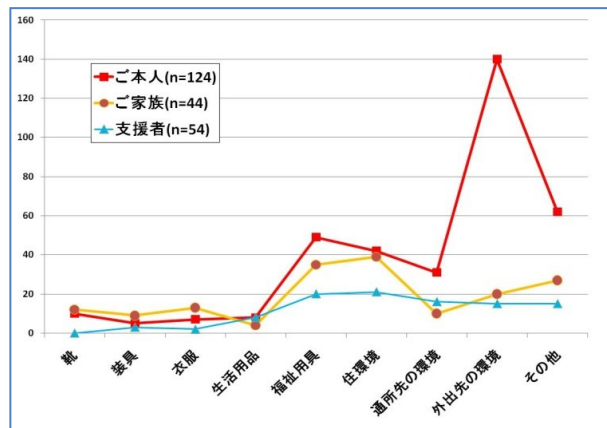
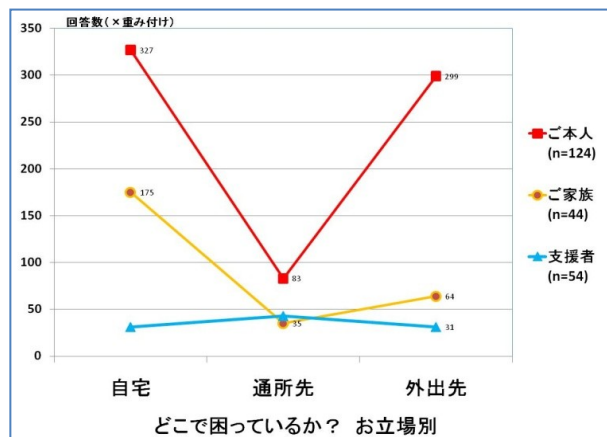
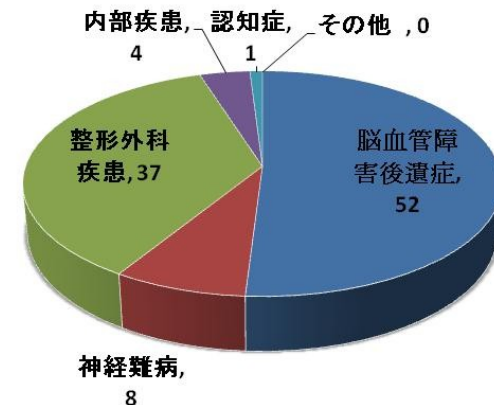
痛み : 2件



ご家族回答



ご本人回答



外出ままならない方、コミュニケーションが大変な方が少なくないのでは...

外出する中で、環境のバリアーを感じている方が多いのでは...

一人で外出している方

ご家族・介助者と外出している方

外出が困難な方

**それぞれのお立場に寄り添った困難・
バリア改善のための支援が必要である。**

報告の終わりに・・・

散歩に連れていけない

(外階段) のが悩み。

花をみせたり、

風を感じたりさせたいので、

転居も考え中。



御静聴ありがとうございました。